工　事　設　計　書

所 属 部 課 名		下水道整備課							
部長	審議監	課長	補佐	補佐	主幹	班	班	設計者	設計審査
工 事 名 称		汚水ます設置工事(R8-3工区)							
工 事 場 所		松戸市市内一円							
事 業 年 度		令和　　8　　年度							
工 事 価 格		円							
工 事 費 計		円							

松　戸　市

設計概要	汚水ます設置　・・・　20箇所

松　戸　市

本　工　事　内　訳　書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事費								/H
	管路施設工							/3
		ます設置及び取付管布設工						/4
			小口径汚水ます設置工	式	1			第 1 号内訳書参照 @U009
			取付管布設工	式	1			第 2 号内訳書参照 @U010
			取付管土工	式	1			第 3 号内訳書参照 @U011
			取付管土留工	式	1			第 4 号内訳書参照 @U003
		附帯工						/4
			附帯工	式	1			第 5 号内訳書参照 @U013
			舗装復旧工	式	1			第 6 号内訳書参照 @U014
			仮設工	式	1			第 7 号内訳書参照 @U015

本　工　事　内　訳　書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
	直接工事費計							++P
		運搬費		式	1			第 8 号内訳書参照 @U016
		共通仮設費		式	1			!17Kr
		共通仮設費計						+3K
	純工事費							++J
		現場管理費		式	1			!17Jo
	工事原価							++G
		一般管理費		式	1			!91Gp
	工事価格							++T
		消費税及び地方消費税相当額		式	1			%S10
工事費計								++U

第 1 号 内訳書　　小口径汚水ます設置工　　1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ます設置工(塩化ビニル製)	ます径φ200	箇所	20			第 1 号単価表参照　SDGD60090-J01*
計						

第 2 号 内訳書　　取付管布設工　　1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
取付管布設および支管取付工	φ150mm塩ビ管 塩ビ管3m以上5m未満 本管:塩化ﾋﾞﾆﾙ製、材工共	箇所	20			第 2 号単価表参照　SDGD60100-J01*
計						

第 3 号 内訳書　　取付管土工　　1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
機械掘削工(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ)		m3	89			第 3 号単価表参照　SDGD10020-J01
発生土運搬工	機械積込み	m3	86			第 4 号単価表参照　SDGD10160-J01*
機械投入埋戻工(ﾊﾞｯｸﾎｳ)	改良土 昼間	m3	86			第 5 号単価表参照　V1193
残土処分工	BH0.08積込 2tDT運搬仮置　BH0.8積込 10tDT運搬処分（処分費込み）昼間	m3	3			第 6 号単価表参照　V0390
計						

第 4 号 内訳書　　取付管土留工　　1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
アルミ矢板建込工(両側分)	掘削深2.0m以下　BH0.08 昼間	m	23			第 7 号単価表参照　SDGD10360-J01*
アルミ矢板引抜工(両側分)	掘削深2.0m以下　ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ4.9t吊 昼間	m	23			第 8 号単価表参照　SDGD10370-J01*
アルミ矢板建込工(両側分)	掘削深2.5m以下　BH0.08 昼間	m	16			第 9 号単価表参照　SDGD10360-J03*
アルミ矢板引抜工(両側分)	掘削深2.5m以下　ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ4.9t吊 昼間	m	16			第 10 号単価表参照　SDGD10370-J03*
土留支保工(軽量金属支保工)	2.0m以下 昼間	m	23			第 11 号単価表参照　SDGD10400-J01*
土留支保工(軽量金属支保工)	3.5m以下 昼間	m	16			第 12 号単価表参照　SDGD10400-J03*
仮設鋼材損料	矢板・軽量金属支保材	式	1			W0001
計						

第 5 号内訳書　　附帯工　　1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 15cm以下	m	174			第 13 号単価表参照 SCB430510-J01*
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工	容器入り　処分費込み	m3	0.3			第 14 号単価表参照 V0013
舗装版破砕積込	アスファルト舗装　15cm以下	m2	66			第 15 号単価表参照 SCB430310-J01*
As廃材運搬処分工	2tDT運搬処分 処分費込み	m3	5			第 16 号単価表参照 V0015
路盤掘削工	BH0.13	m3	20			第 17 号単価表参照 SCB210100-J01*
路盤廃材運搬処分工	2tDT運搬処分 処分費込み	m3	20			第 18 号単価表参照 V1314
路盤工及び舗装工(人力)市道一般	表層(再生密粒度As t=50) 路盤(上層RM-30 t=150・下層RC-40 t=200)	m2	36			第 19 号単価表参照 V0019
路盤工及び舗装工(人力)主1(N5旧B)	表層(再生密粒度As t=50) 路盤(上層RM-30 t=300・下層RC-40 t=300)	m2	9			第 20 号単価表参照 V0027
路盤工及び舗装工(人力)主2(N4旧A)	表層(再生密粒度As t=50) 路盤(上層RM-30 t=250・下層RC-40 t=250)	m2	13			第 21 号単価表参照 V1190
路盤工及び舗装工(人力)市道歩道部	表層(再生密粒度As t=40) 路盤(上層RC-40 t=100・砂 t=50)	m2	9			第 22 号単価表参照 V0025
計						

第 6 号 内訳書　　舗装復旧工　　1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 15cm以下	m	186			第 13 号単価表参照 SCB430510-J01*
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工	容器入り　処分費込み	m3	0.3			第 14 号単価表参照 V0013
舗装版破砕積込	アスファルト舗装　15cm以下	m2	276			第 15 号単価表参照 SCB430310-J01*
As廃材運搬処分工	2tDT運搬処分 処分費込み	m3	19			第 16 号単価表参照 V0015
不陸整正	RM-30	m2	252			第 23 号単価表参照 SCB410010-J01*
不陸整正	RC-40	m2	25			第 24 号単価表参照 SCB410010-J02*
路盤掘削工	BH0.13	m3	4			第 17 号単価表参照 SCB210100-J01*
路盤廃材運搬処分工	2tDT運搬処分 処分費込み	m3	4			第 18 号単価表参照 V1314
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工　市道一般	表層(再生密粒度As13mm t=50 Pｺｰﾄ)	m2	151			第 25 号単価表参照 SCB410260-J03*
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工(機械)市道主1	表層(再生密粒度改質Ⅱ型As20mm t=50 Tｺｰﾄ) 基層(再生粗粒度As20mm t=50 Pｺｰﾄ)	m2	40			第 26 号単価表参照 V1313
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工(機械)市道主2	表層(再生密粒度As13mm t=50 Pｺｰﾄ)	m2	61			第 27 号単価表参照 SCB410260-J08*

第 6 号 内訳書　　舗装復旧工　　1式　　2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工　歩道	表層(開粒度As13mm t=40)	m2	25			第 28 号単価表参照　SCB410660-J02*
区画線工		式	1			第 29 号単価表参照　V1164
計						

第 7 号内訳書　　仮設工　　1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ｂ	昼間	人日	62			第 30 号単価表参照　SWB010212-J01*
計						

第 8 号内訳書　　運搬費　　1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬	（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等） 往路　昼間	t	0.591			第 31 号単価表参照　SWB010020-J01*
仮設材等の運搬	（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等） 復路　昼間	t	0.591			第 32 号単価表参照　SWB010020-J02*
仮設材等の積込み取卸し費	往復分 昼間	t	0.591			第 33 号単価表参照　SWB010030-J01*
計						

第 1 号　単価表　　ます設置工(塩化ビニル製)　　ます径φ200　　1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
塩化ビニル製ます設置工(材工共)	ます(径200)	箇所	1			TQ2G1090020
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1箇所　当り					

SDGD60090
J01　規格･仕様 = 2　　ます径 200mm
J02　施工規模 = 2　　5箇所未満
J03　時間的制約を受ける場合の補正 = 2 無
J04　夜間作業補正 = 2　　無
J05　鋳鉄製防護蓋設置の有無 = 2　　無

第 2 号　単価表　　取付管布設および支管取付工

φ150mm塩ビ管 塩ビ管3m以上5m未満
本管:塩化ﾋﾞﾆﾙ製、材工共

1　箇所　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
取付管布設及び支管取付工(材工共)	管径150	箇所	1			TQ2G1090080
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1箇所　当り					

SDGD60100
J01　規格･仕様 = 3　管径 150mm
J02　施工規模 = 2　5箇所未満
J03　時間的制約を受ける場合の補正 = 2 無
J04　夜間作業補正 = 2　無
J05　取付管長3m未満の場合の補正 = 2 無
J06　取付管長5m以上12m未満の補正 = 2 無
J07　本管材質ｺﾝｸﾘｰﾄ製･陶製の補正 = 2 無

第 3 号　単価表　　機械掘削工(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ)　　100　m3　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
普通作業員		人				RR0102
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ運転(1次)	山積0.08m3(平積0.06m3)	日				第 34 号単価表参照　SDGD10060-J02
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100 m3　当り					
	1 m3　当り					

SDGD10020
J01　小型ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 = 1　　排対(1次)山積0.08m3(平0.06m3)

第 4 号　単価表　　発生土運搬工　　機械積込み　　10　m3　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ	2t積級	日				第 35 号単価表参照　SDGD10190-J01
計	10 m3　当り					
	1 m3　当り					

SDGD10160
J01　ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ規格 = 2　　ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ 2t積級
J02　運搬距離（実数入力）[km] = 9.4
J03　DID区間 = 2　　DID区間あり
J04　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 = 5　　小型(1次)山積0.08m3(平0.06m3)
J05　ﾀｲﾔ損耗費 = 2　　良好

第 5 号　単価表　　機械投入埋戻工(ﾊﾞｯｸﾎｳ)

改良土
昼間

100　m3　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
機械投入埋戻工(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ)		m3	100			第 36 号単価表参照　SDGD10120-J01
建設発生土土質改良土(CBR６%以上)	石灰系改良（流山）	m3	120			AF70019
計	100 m3　当り					
	1 m3　当り					

第 6 号　単価表　　残土処分工

BH0.08積込 2tDT運搬仮置　BH0.8積込
10tDT運搬処分（処分費込み）昼間　　1　m3　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
発生土運搬工(4t積級･2t積級)	機械積込み	m3	1			第 37 号単価表参照　SDGD10160-J02
積込（ルーズ）	BH0.8m3	m3	1			第 38 号単価表参照　SCB210020-J01*
土砂等運搬	10tDT運搬	m3	1			第 39 号単価表参照　SCB210110-J01*
建設発生土処理費		m3	1			AF80040
計	1 m3　当り					

SDGD10360-J01*

第 7 号　単価表　　アルミ矢板建込工(両側分)

掘削深2.0m以下　BH0.08
昼間

100　m　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ運転(1次)	山積0.08m3(平積0.06m3)	日				第 34 号単価表参照　SDGD10060-J02
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100ｍ　当り					
	1ｍ　当り					

SDGD10360
J01　掘削深 = 2　　掘削深2.0m以下　　J02　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 = 1　　小型(1次)山積0.08m3(平0.06m3)

SDGD10370-J01*

第 8 号　単価表　　アルミ矢板引抜工(両側分)

掘削深2.0m以下　ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ4.9t吊
昼間

100　m　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
トラッククレーン［油圧伸縮ジブ型］	４．９ｔ吊	日				ML001120001
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100ｍ　当り					
	1ｍ　当り					

SDGD10370
J01　掘削深 = 2　　掘削深2.0m以下
J02　使用機種 = 1　　ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型4.9t吊
J03　ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ賃料補正 = 1　　標準（1.0）

SDGD10360-J03*

第 9 号　単価表　　アルミ矢板建込工(両側分)

掘削深2.5m以下　BH0.08
昼間

100　m　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ運転(1次)	山積0.08m3(平積0.06m3)	日				第 34 号単価表参照　SDGD10060-J02
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100ｍ　当り					
	1ｍ　当り					

SDGD10360
J01　掘削深 = 3　　掘削深2.5m以下　　J02　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 = 1　　小型(1次)山積0.08m3(平0.06m3)

SDGD10370-J03*

第 10 号　単価表　　アルミ矢板引抜工(両側分)

掘削深2.5m以下　ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ4.9t吊
昼間

100　m　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
トラッククレーン［油圧伸縮ジブ型］	４．９ｔ吊	日				ML001120001
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100ｍ　当り					
	1ｍ　当り					

SDGD10370
J01　掘削深 = 3　　掘削深2.5m以下
J02　使用機種 = 1　　ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型4.9t吊
J03　ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ賃料補正 = 1　　標準（1.0）

第 11 号　単価表　土留支保工(軽量金属支保工)

2.0m以下
昼間

100　m　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100ｍ　当り					
	1ｍ　当り					

SDGD10400
J01　作業区分 = 3　　設置撤去　　J02　設置段数･掘削深 = 1　　1段 2.0m以下
J03　切梁材区分 = 1　　切梁材 水圧式ﾊﾟｲﾌﾟｻﾎﾟｰﾄ

SDGD10400-J03*

第 12 号　単価表　土留支保工(軽量金属支保工)

3.5m以下
昼間

100　m　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100ｍ　当り					
	1ｍ　当り					

SDGD10400
J01　作業区分 = 3　　設置撤去　　J02　設置段数･掘削深 = 2　　2段 3.5m以下
J03　切梁材区分 = 1　　切梁材 水圧式ﾊﾟｲﾌﾟｻﾎﾟｰﾄ

第 13 号　単価表　　舗装版切断　　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 15cm以下　　1　m　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
コンクリートカッタ[ﾊﾞｷｭｰﾑ式(超低騒音型)]	湿式 切削深20cm級 ﾌﾞﾚｰﾄﾞ径φ56cm	%	K1			MM001161013
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
土木一般世話役		%	R2			RR0125
普通作業員		%	R3			RR0102
材料構成比		%	Z			/H
コンクリートカッタ　(ブレード)	径１８インチ	%	Z1			TZ006540009
ガソリン	レギュラー	%	Z2			TZ006704001
	１m　当り					

第 13 号　単価表　　舗装版切断　　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 15cm以下　　1　m　当り　　2 頁

SCB430510
J01　舗装版種別 = 1　　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版
J05　費用の内訳 = 1　　全ての費用
J02　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚 = 1　　15cm以下

第 14 号　単価表　　汚泥及び廃アルカリ運搬処分工　　容器入り　処分費込み　　1　m3　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬		m3	1			第 40 号単価表参照　SCB210110-J05*
汚泥及び廃アルカリ処分費		kg	1,130			AF70020
計	1m3　当り					

第 15 号　単価表　　舗装版破砕積込　　アスファルト舗装　15cm以下　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ（クローラ型）［後方超小旋回型］	山積０．４５ｍ３（平積０．３５ｍ３）	%	K1			ML001010012
労務構成比		%	R			/H
土木一般世話役		%	R1			RR0125
運転手（特殊）		%	R2			RR0114
普通作業員		%	R3			RR0102
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB430310

J01　舗装版種別 = 1	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版	J02　障害等の有無 = 1	無し
J03　騒音振動対策 = 1	不要	J04　舗装版厚 = 1	15cm以下
J06　積込作業の有無 = 1	有り	J07　費用の内訳 = 1	全ての費用

第 16 号　単価表　　As廃材運搬処分工

2tDT運搬処分
処分費込み

1　m3　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬	2tDT運搬	m3	1			第 41 号単価表参照　SCB227010-J01*
ＡＳ廃材処分費	東葛飾	t	2.35			TZ901145040
計	1m3　当り					

※施工パッケージ単価

SCB210100-J01*

第 17 号　単価表　　路盤掘削工　　BH0.13　　1　m3　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
小型バックホウ（クローラ）［標準］	排出ガス対策型（第2次基準）　山積0.13m3	%	K1			MM000201034
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3　当り					

SCB210100

J01　土質 = 1　　土砂　　J02　施工方法 = 5　　上記以外（小規模）

J05　施工数量 = 8　　小規模（標準以外）

第 18 号　単価表　　路盤廃材運搬処分工

2tDT運搬処分
処分費込み

1　m3　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬	2tDT運搬処分	m3	1			第 42 号単価表参照　SCB210110-J07*
路盤廃材処分費	東葛飾	t	2.04			TZ901143040
計	1m3　当り					

第 19 号　単価表　　路盤工及び舗装工(人力)市道一般

表層(再生密粒度As t=50)
路盤(上層RM-30 t=150・下層RC-40 t=200)　　1　m2　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
路盤工	下層路盤 RC-40 t=200	m2	1			第 43 号単価表参照　SCB410031-J01*
路盤工	上層路盤 RM-30 t=150	m2	1			第 44 号単価表参照　SCB410041-J08*
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工（人力）	再生密粒度As t=50	m2	1			第 45 号単価表参照　SCB410261-J02*
計	1 m2　当り					

第 20 号　単価表　　路盤工及び舗装工(人力)主1(N5旧B)

表層(再生密粒度As t=50)
路盤(上層RM-30 t=300・下層RC-40 t=300)　　1　m2　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
路盤工	下層路盤 RC-40 t=300	m2	1			第 46 号単価表参照　SCB410031-J04*
路盤工	上層路盤 RM-30 t=300	m2	1			第 47 号単価表参照　SCB410041-J03*
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工（人力）	再生密粒度As t=50	m2	1			第 45 号単価表参照　SCB410261-J02*
計	1 m2　当り					

第 21 号　単価表　　路盤工及び舗装工(人力)主2(N4旧A)

表層(再生密粒度As t=50)
路盤(上層RM-30 t=250・下層RC-40 t=250)　　1　m2　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
路盤工	下層路盤 RC-40 t=250	m2	1			第 48 号単価表参照　SCB410031-J06*
路盤工	上層路盤 RM-30 t=250	m2	1			第 49 号単価表参照　SCB410041-J07*
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工（人力）	再生密粒度As t=50	m2	1			第 45 号単価表参照　SCB410261-J02*
計	1 m2　当り					

第 22 号　単価表　　路盤工及び舗装工(人力)市道歩道部

表層(再生密粒度As t=40)
路盤(上層RC-40 t=100・砂 t=50)　　1　m2　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
フィルター層	歩道部	m2	1			第 50 号単価表参照　SCB410650-J01*
上層路盤	歩道部	m2	1			第 51 号単価表参照　SCB410031-J03*
表層	歩道部	m2	1			第 52 号単価表参照　SCB410261-J01*
計	1 m2　当り					

第 23 号　単価表　　不陸整正　　RM-30　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
モータグレーダ［土工用］	排出ｶﾞｽ対策(2014年規制)ﾌﾞﾚｰﾄﾞ幅3.1m	%	K1			MM000701021
ロードローラ［マカダム］	運転質量１０～１２ｔ	%	K2			ML001050002
タイヤローラ［普通型］	運転質量１３～１４ｔ	%	K3			ML001060004
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
普通作業員		%	R2			RR0102
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 23 号　単価表　　不陸整正　　RM-30　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生粒度調整砕石	ＲＭ－３０	%	Z1			TZ002125002
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410010
J01　補足材料の有無 = 2　　有り
J02　補足材料平均厚さ = 6　　28mm以上34mm未満
J03　補足材料 = 8　　再生粒度調整砕石 RM-30
J04　費用の内訳 = 1　　全ての費用

第 24 号　単価表　　不陸整正　　RC-40　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
モータグレーダ［土工用］	排出ｶﾞｽ対策(2014年規制)ﾌﾞﾚｰﾄﾞ幅3.1m	%	K1			MM000701021
ロードローラ［マカダム］	運転質量１０～１２ｔ	%	K2			ML001050002
タイヤローラ［普通型］	運転質量１３～１４ｔ	%	K3			ML001060004
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
普通作業員		%	R2			RR0102
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 24 号　単価表　　不陸整正　　RC-40　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生クラッシャーラン	ＲＣ－４０	%	Z1			TZ002122003
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410010
J01　補足材料の有無 = 2　　有り
J02　補足材料平均厚さ = 8　　40mm以上46mm未満
J03　補足材料 = 6　　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40
J04　費用の内訳 = 1　　全ての費用

第 25 号　単価表　　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工　市道一般　　表層(再生密粒度As13mm t=50 Pｺｰﾄ)　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
アスファルトフィニッシャ	［ホイール型］舗装幅１．４～３．０ｍ	%	K1			ML001210001
振動ローラ（舗装用）［搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式］	運転質量３～４ｔ	%	K2			ML001070011
タイヤローラ［普通型］	運転質量３～４ｔ	%	K3			ML001060001
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
運転手（特殊）		%	R2			RR0114
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 25 号　単価表　　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工　市道一般　　表層(再生密粒度As13mm t=50 Pｺｰﾄ)　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（１３）	%	Z1			TZ004101004
アスファルト乳剤	ＰＫ－３　プライムコート用	%	Z2			TZ004130002
軽油		%	Z3			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410260
J01　平均幅員 = 3　　1.4m以上3.0m以下
J05　材料 = 11　　再生密粒度アスコン（１３）
J07　費用の内訳 = 1　　全ての費用
J04　1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50
J06　瀝青材料種類 = 2　　ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3

第 26 号　単価表　　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工(機械)市道主1

表層(再生密粒度改質Ⅱ型As20mm t=50 Tｺｰﾄ)
基層(再生粗粒度As20mm t=50 Pｺｰﾄ)　　1　m2　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基層（車道・路肩部）	(再生粗粒度As t=50 Pｺｰﾄ)	m2	1			第 53 号単価表参照　SCB410240-J02*
表層（車道・路肩部）		m2	1			第 54 号単価表参照　SCB410260-J09*
計	1 m2　当り					

第 27 号　単価表　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工(機械)市道主2　表層(再生密粒度As13mm t=50 Pｺｰﾄ)　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
アスファルトフィニッシャ	［ホイール型］舗装幅１．４～３．０ｍ	%	K1			ML001210001
振動ローラ（舗装用）［搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式］	運転質量３～４ｔ	%	K2			ML001070011
タイヤローラ［普通型］	運転質量３～４ｔ	%	K3			ML001060001
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
運転手（特殊）		%	R2			RR0114
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 27 号　単価表　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工(機械)市道主2　表層(再生密粒度As13mm t=50 Pｺｰﾄ)　1　m2　当り　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（１３）	%	Z1			TZ004101004
アスファルト乳剤	ＰＫ－３　プライムコート用	%	Z2			TZ004130002
軽油		%	Z3			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410260
J01　平均幅員 = 3　1.4m以上3.0m以下
J04　1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50
J05　材料 = 11　再生密粒度アスコン（１３）
J06　瀝青材料種類 = 2　ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3
J07　費用の内訳 = 1　全ての費用

第 28 号　単価表　　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工　歩道　　表層(開粒度As13mm t=40)　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
振動ローラ（舗装用）［ハンドガイド式］	運転質量０．５～０．６ｔ	%	K1			MM000804001
振動コンパクタ［前進型］	機械質量４０～６０ｋｇ	%	K2			MM000807001
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
普通作業員		%	R2			RR0102
土木一般世話役		%	R3			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
アスファルト混合物	開粒度アスコン（１３）	%	Z1			TZ004100001
ガソリン	レギュラー	%	Z2			TZ006704001

第 28 号　単価表　　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工　歩道　　表層(開粒度As13mm t=40)　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z3			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410660
J01　平均幅員 = 1　　1.4m未満
J04　材料 = 1　　開粒度ｱｽｺﾝ (13)
J02　1層当平均仕上厚 50mm以下[mm] = 40

第 29 号　単価表　　区画線工　　1　式　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	白（実線）W=15cm	m	50			第 55 号単価表参照　SWB821210-J06*
区画線設置	白（文字）W=15cm換算	m	50			第 56 号単価表参照　SWB821210-J07*
計	1式　当り					

第 30 号　単価表　　交通誘導警備員Ｂ　　昼間　　1　人日　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ｂ		人				RR0804
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1人日　当り					

SWB010212

SWB010020-J01*

（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）

第 31 号　単価表　　仮設材等の運搬

往路　昼間　　1　t　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基本運賃区分Ａ	製品長12m以内 10kmまで	t	1			TZ006810001
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1ｔ　当り					

SWB010020

J01　発注機関区分 = 1　　関東・中部・近畿
J04　製品長区分 = 1　　12m以内
J06　運搬割増率（実数入力） = 0

J02　片道運搬距離（実数入力）[km] = 10
J05　運搬割増率 = 4　　各種（実数入力）
J07　その他の諸料金の有無 = 2　　無

SWB010020-J02*

（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）

第 32 号　単価表　　仮設材等の運搬　　復路　昼間　　1　t　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基本運賃区分Ａ	製品長12m以内 10kmまで	t	1			TZ006810001
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1ｔ　当り					

SWB010020

J01　発注機関区分 = 1　　関東・中部・近畿
J04　製品長区分 = 1　　12m以内
J06　運搬割増率（実数入力） = 0

J02　片道運搬距離（実数入力）[km] = 10
J05　運搬割増率 = 4　　各種（実数入力）
J07　その他の諸料金の有無 = 2　　無

SWB010030-J01*

第 33 号　単価表　　仮設材等の積込み取卸し費

往復分
昼間

1　t　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
積込み．取卸し費（仮設材等）		t	2			TZ006800001
計	1t　当り					

SWB010030
J01　作業区分 = 4　　積込み、取卸し（往復分）

第 34 号　単価表　　小型ﾊﾞｯｸﾎｳ運転(1次)　　山積0.08m3(平積0.06m3)　　1　日　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				RR0101
軽油		L	17			TZ006702002
小型バックホウ（クローラ）［標準］	排出ガス対策型（第1次基準）　山積0.08m3	供用日	1.78			MM000201016
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1日　当り					

SDGD10060

第 35 号　単価表　ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　2t積級　1　日　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（一般）		人				RR0115
軽油		L	21			TZ006702002
ダンプトラック［オンロード・ディーゼル］	２ｔ積級	供用日	1.29			MM000301001
タイヤ損耗費	２～３ｔ積級　良好　供用日	供用日	1.29			TZ010020025
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	１日　当り					

SDGD10190
J01　機械損耗部品補正 = 2　良好

第 36 号　単価表　　機械投入埋戻工(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ)　　100　m3　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
普通作業員		人				RR0102
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ運転(1次)	山積0.08m3(平積0.06m3)	日				第 34 号単価表参照　SDGD10060-J02
タンパ締固め		m3	100			第 57 号単価表参照　SCB210450-J04
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100 m3　当り					
	1 m3　当り					

SDGD10120
J01　小型ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 = 1　　排対(1次)山積0.08m3(平0.06m3)　　J02　タンパ締固め数量(m3)（実数）[m3/100m3] = 100

第 37 号　単価表　　発生土運搬工(4t積級･2t積級)　　機械積込み　　10　m3　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ	2t積級	日				第 35 号単価表参照　SDGD10190-J01
計	10 m3　当り					
	1 m3　当り					

SDGD10160
J01　ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ規格 = 2　　ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ 2t積級
J02　運搬距離（実数入力）[km] = 2
J03　DID区間 = 2　　DID区間あり
J04　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 = 5　　小型(1次)山積0.08m3(平0.06m3)
J05　ﾀｲﾔ損耗費 = 2　　良好

※施工パッケージ単価

SCB210020-J01*

第 38 号　単価表　　積込（ルーズ）　　BH0.8m3　　1　m3　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ（クローラ型）［標準型］	排出ｶﾞｽ対策型(2014年規制) 山積0.8m3	%	K1			MM000202142
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3　当り					

SCB210020

J01　土質 = 1　　土砂　　J02　作業内容 = 1　　土量50,000m3未満

第 39 号　単価表　土砂等運搬　10tDT運搬　1　m3　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック［オンロード・ディーゼル］	１０ｔ積級 ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301005
労務構成比		%	R			/H
運転手（一般）		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1m3　当り					

SCB210110
J01　土砂等発生現場 = 1　標準
J02　積込機種･規格 = 1　ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3（平積0.6m3）
J03　土質 = 1　土砂（岩塊･玉石混り土含む）
J04　DID区間の有無 = 2　有り
J06　運搬距離（km）（DID区間有） = 14 19.5km以下

※施工パッケージ単価

SCB210110-J05*

第 40 号　単価表　　運搬　　1　m3　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック［オンロード・ディーゼル］	２ｔ積級 ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手（一般）		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1m3　当り					

SCB210110

J01　土砂等発生現場 = 3　　現場制約あり

J03　土質 = 1　　土砂（岩塊･玉石混り土含む）

J18　運搬距離（km）（DID区間有） = 13 23.0km以下

J02　積込機種･規格 = 7　　人力

J04　DID区間の有無 = 2　　有り

※施工パッケージ単価

SCB227010-J01*

第 41 号　単価表　　殻運搬　　2tDT運搬　　1　m3　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック［オンロード・ディーゼル］	２ｔ積級 ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手（一般）		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1m3　当り					

SCB227010

J01　殻発生作業 = 3　　舗装版破砕

J02　積込工法区分 = 4　　機械積込（小規模土工）

J03　DID区間の有無 = 2　　有り

J10　運搬距離（km）（DID区間有） = 12 15.0km以下

J13　費用の内訳 = 1　　全ての費用

※施工パッケージ単価

SCB210110-J07*

第 42 号　単価表　土砂等運搬　2tDT運搬処分　1　m3　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック［オンロード・ディーゼル］	２ｔ積級 ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手（一般）		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	１m3　当り					

SCB210110

J01　土砂等発生現場 = 2　小規模

J02　積込機種･規格 = 6　ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.13m3（平積0.1m3）

J03　土質 = 1　土砂（岩塊･玉石混り土含む）

J04　DID区間の有無 = 2　有り

J16　運搬距離（km）（DID区間有） = 12 15.0km以下

第 43 号　単価表　　路盤工　　下層路盤 RC-40 t=200　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[後方超小旋回型]	超低騒音型 排ｶﾞｽ型(第3次) 山積0.09m3	%	K1			MM000201100
振動ローラ（舗装用）[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式]	運転質量３～４ｔ	%	K2			ML001070011
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
再生クラッシャーラン	ＲＣ－４０	%	Z1			TZ002122003

第 43 号　単価表　　路盤工　　下層路盤 RC-40 t=200　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410031
J01　全仕上り厚（実数入力）[mm] = 200
J02　施工区分 = 1　　1層施工
J03　材料 = 6　　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40
J04　費用の内訳 = 1　　全ての費用

第 44 号　単価表　　路盤工　　上層路盤 RM-30 t=150　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[後方超小旋回型]	超低騒音型 排ｶﾞｽ型(第3次) 山積0.09m3	%	K1			MM000201100
振動ローラ（舗装用）[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式]	運転質量３～４ｔ	%	K2			ML001070011
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
再生粒度調整砕石	ＲＭ－３０	%	Z1			TZ002125002

第 44 号　単価表　　路盤工　　上層路盤 RM-30 t=150　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410041
J01　全仕上り厚（実数入力）[mm] = 150
J02　施工区分 = 1　　1層施工
J03　材料 = 2　　再生粒度調整砕石 RM-30
J04　費用の内訳 = 1　　全ての費用

第 45 号　単価表　　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工（人力）　　再生密粒度As t=50　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
振動ローラ（舗装用）［ハンドガイド式］	運転質量０．５～０．６ｔ	%	K1			MM000804001
振動コンパクタ［前進型］	機械質量４０～６０ｋｇ	%	K2			MM000807001
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
普通作業員		%	R2			RR0102
土木一般世話役		%	R3			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（１３）	%	Z1			TZ004101004
アスファルト乳剤	ＰＫ－３　プライムコート用	%	Z2			TZ004130002

第 45 号　単価表　　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工（人力）　　再生密粒度As t=50　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
ガソリン	レギュラー	%	Z3			TZ006704001
軽油		%	Z4			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410261
J01　平均幅員 = 1　　1.4m未満（仕上厚50mm以下）　　J02　1層当平均仕上厚 50mm以下[mm] = 50
J05　材料 = 11　　再生密粒度アスコン（１３）　　J06　瀝青材料種類 = 2　　ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3
J07　費用の内訳 = 1　　全ての費用

第 46 号　単価表　　路盤工　　下層路盤 RC-40 t=300　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[後方超小旋回型]	超低騒音型 排ｶﾞｽ型(第3次) 山積0.09m3	%	K1			MM000201100
振動ローラ（舗装用）[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式]	運転質量３～４ｔ	%	K2			ML001070011
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
再生クラッシャーラン	ＲＣ－４０	%	Z1			TZ002122003

第 46 号　単価表　　路盤工　　下層路盤 RC-40 t=300　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410031
J01　全仕上り厚（実数入力）[mm] = 300
J02　施工区分 = 2　　2層施工
J03　材料 = 6　　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40
J04　費用の内訳 = 1　　全ての費用

第 47 号　単価表　　路盤工　　上層路盤 RM-30 t=300　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[後方超小旋回型]	超低騒音型 排ｶﾞｽ型(第3次) 山積0.09m3	%	K1			MM000201100
振動ローラ（舗装用）[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式]	運転質量３～４ｔ	%	K2			ML001070011
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
再生粒度調整砕石	ＲＭ－３０	%	Z1			TZ002125002

第 47 号　単価表　　路盤工　　上層路盤 RM-30 t=300　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410041
J01　全仕上り厚（実数入力）[mm] = 300
J02　施工区分 = 2　　2層施工
J03　材料 = 2　　再生粒度調整砕石 RM-30
J04　費用の内訳 = 1　　全ての費用

第 48 号　単価表　　路盤工　　下層路盤 RC-40 t=250　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[後方超小旋回型]	超低騒音型 排ｶﾞｽ型(第3次) 山積0.09m3	%	K1			MM000201100
振動ローラ（舗装用）[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式]	運転質量３～４ｔ	%	K2			ML001070011
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
再生クラッシャーラン	ＲＣ－４０	%	Z1			TZ002122003

第 48 号　単価表　　路盤工　　下層路盤 RC-40 t=250　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410031
J01　全仕上り厚（実数入力）[mm] = 250
J02　施工区分 = 2　　2層施工
J03　材料 = 6　　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40
J04　費用の内訳 = 1　　全ての費用

第 49 号　単価表　　路盤工　　上層路盤 RM-30 t=250　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[後方超小旋回型]	超低騒音型 排ｶﾞｽ型(第3次) 山積0.09m3	%	K1			MM000201100
振動ローラ（舗装用）[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式]	運転質量３～４ｔ	%	K2			ML001070011
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
再生粒度調整砕石	ＲＭ－３０	%	Z1			TZ002125002

第 49 号　単価表　　路盤工　　上層路盤 RM-30 t=250　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410041
J01　全仕上り厚（実数入力）[mm] = 250
J02　施工区分 = 2　　2層施工
J03　材料 = 2　　再生粒度調整砕石 RM-30
J04　費用の内訳 = 1　　全ての費用

第 50 号　単価表　　フィルター層　　歩道部　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[後方超小旋回型]	超低騒音型 排ｶﾞｽ型(第3次) 山積0.11m3	%	K1			MM000201101
振動ローラ（舗装用）[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式]	運転質量３～４ｔ	%	K2			ML001070011
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
フィルター材料		%	Z1			TY000248000

第 50 号　単価表　　フィルター層　　歩道部　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410650
J01　平均厚さ = 1　　40mm以上60mm未満

第 51 号　単価表　　上層路盤　　歩道部　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[後方超小旋回型]	超低騒音型 排ｶﾞｽ型(第3次) 山積0.09m3	%	K1			MM000201100
振動ローラ（舗装用）[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式]	運転質量３～４ｔ	%	K2			ML001070011
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
再生クラッシャーラン	ＲＣ－４０	%	Z1			TZ002122003

第 51 号　単価表　　上層路盤　　歩道部　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410031
J01　全仕上り厚（実数入力）[mm] = 100
J02　施工区分 = 1　　1層施工
J03　材料 = 6　　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40
J04　費用の内訳 = 1　　全ての費用

第 52 号　単価表　　表層　　歩道部　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
振動ローラ（舗装用）［ハンドガイド式］	運転質量０．５～０．６ｔ	%	K1			MM000804001
振動コンパクタ［前進型］	機械質量４０～６０ｋｇ	%	K2			MM000807001
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
普通作業員		%	R2			RR0102
土木一般世話役		%	R3			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（１３）	%	Z1			TZ004101004
ガソリン	レギュラー	%	Z2			TZ006704001

第 52 号　単価表　　表層　　歩道部　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z3			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410261
J01　平均幅員 = 1　　1.4m未満（仕上厚50mm以下）
J02　1層当平均仕上厚 50mm以下[mm] = 40
J05　材料 = 11　　再生密粒度アスコン（１３）
J06　瀝青材料種類 = 5　　無し
J07　費用の内訳 = 1　　全ての費用

第 53 号　単価表　　基層（車道・路肩部）　　（再生粗粒度As t=50 Pｺｰﾄ）　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
アスファルトフィニッシャ	［ホイール型］舗装幅１．４～３．０ｍ	%	K1			ML001210001
振動ローラ（舗装用）［搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式］	運転質量３～４ｔ	%	K2			ML001070011
タイヤローラ［普通型］	運転質量３～４ｔ	%	K3			ML001060001
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
運転手（特殊）		%	R2			RR0114
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 53 号　単価表　　基層（車道・路肩部）　　(再生粗粒度As t=50 Pｺｰﾄ)　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生アスファルト混合物	再生粗粒度アスコン（２０）	%	Z1			TZ004101002
アスファルト乳剤	ＰＫ－３　プライムコート用	%	Z2			TZ004130002
軽油		%	Z3			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410240
J01　平均幅員 = 3　　1.4m以上3.0m以下
J05　材料 = 12　　再生粗粒度アスコン（２０）
J07　費用の内訳 = 1　　全ての費用
J04　1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50
J06　瀝青材料種類 = 2　　ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3

第 54 号　単価表　　表層（車道・路肩部）　　1　m2　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
アスファルトフィニッシャ	［ホイール型］舗装幅１．４～３．０ｍ	%	K1			ML001210001
振動ローラ（舗装用）［搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式］	運転質量３～４ｔ	%	K2			ML001070011
タイヤローラ［普通型］	運転質量３～４ｔ	%	K3			ML001060001
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
運転手（特殊）		%	R2			RR0114
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 54 号　単価表　　表層（車道・路肩部）　　1　m2　当り　　2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
アスファルト合材	改質II型　再生密粒度アスコン２０	%	Z1			TZ004104004
アスファルト乳剤	ＰＫ－４　タックコート用	%	Z2			TZ004130003
軽油		%	Z3			TZ006702002
	1 m2　当り					

SCB410260
J01　平均幅員 = 3　　1.4m以上3.0m以下
J05　材料 = 35　　各種（2.30以上2.40t/m3未満）
J07　費用の内訳 = 1　　全ての費用
J04　1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50
J06　瀝青材料種類 = 1　　ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4

第 55 号　単価表　　区画線設置　　白（実線）W=15cm　　1000　m　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式）　昼間	豪雪無　実線15cm　制約受ける	m	1,000			TQ001036002
トラフィックペイント　溶融型	３種１号　ビーズ１５～１８　白	kg	570			TZ004350001
ガラスビーズ	０．１０６～０．８５０mm	kg	25			TZ004352001
接着用プライマー	区画線用	kg	25			TZ004354001
軽油		L	40			TZ006702002
諸雑費（率＋まるめ）		式	1			#09
計	1000ｍ　当り					
	1ｍ　当り					

SWB821210

J01	夜間作業の有無 = 1	無し	J02	施工方法区分 = 1	溶融式手動
J03	豪雪補正の有無 = 1	無し	J04	規格･仕様区分 = 1	実線 15cm
J05	時間的制約の有無 = 2	有り	J06	塗布厚 = 1	1.5mm
J07	排水性舗装に施工する場合の補正 = 1	無し	J08	未供用区間の場合の補正 = 1	無し
J09	溶融式塗料規格 = 1	含有量15～18%	J11	塗料区分 = 1	白
J12	プライマー規格 = 1	アスファルト舗装	J13	費用の内訳 = 1	全ての費用

第 56 号　単価表　　区画線設置　　白（文字）W=15cm換算　　1000　m　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式）　昼間	豪雪無　矢印・記号・文字　制約受	m	1,200			1000*1.2 TQ001036074
トラフィックペイント　溶融型	３種１号　ビーズ１５～１８　白	kg	684			570*1.2 TZ004350001
ガラスビーズ	０．１０６～０．８５０mm	kg	30			25*1.2 TZ004352001
接着用プライマー	区画線用	kg	30			25*1.2 TZ004354001
軽油		L	120			100*1.2 TZ006702002
諸雑費（率＋まるめ）		式	1			#09
計	1000ｍ　当り					
	1ｍ　当り					

SWB821210

J01	夜間作業の有無 = 1	無し	J02	施工方法区分 = 1	溶融式手動
J03	豪雪補正の有無 = 1	無し	J04	規格･仕様区分 = 13	矢印･記号･文字 15cm換算
J05	時間的制約の有無 = 2	有り	J06	塗布厚 = 1	1.5mm
J07	排水性舗装に施工する場合の補正 = 1	無し	J08	未供用区間の場合の補正 = 1	無し
J09	溶融式塗料規格 = 1	含有量15～18%	J11	塗料区分 = 1	白
J12	プライマー規格 = 1	アスファルト舗装	J13	費用の内訳 = 1	全ての費用

第 57 号　単価表　　タンパ締固め　　1　m3　当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
タンパ及びランマ	質量　６０～８０ｋｇ	%	K1			ML001180001
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
普通作業員		%	R2			RR0102
材料構成比		%	Z			/H
ガソリン	レギュラー	%	Z1			TZ006704001
	1 m3　当り					

SCB210450
J01　費用の内訳 = 1　　全ての費用

ます設置及び取付管布設工・附帯工			
工　　種	形 状 寸 法	単位	合計
ます設置及び取付管布設工			
1) 小口径汚水ます設置工			
ます設置工(塩化ビニル製)	ます径φ200	箇所	20
2) 取付管布設工			
取付管布設および支管取付工	φ150mm塩ビ管 塩ビ管3m以上5m未満本管:塩化ﾋﾞﾆﾙ製、材工共	箇所	20
3) 取付管土工			
機械掘削工(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ)		m^3	89
発生土運搬工	機械積込み	m^3	86
機械投入埋戻工(ﾊﾞｯｸﾎｳ)	改良土　昼間	m^3	86
残土処分工	BH0.08積込 2tDT運搬仮置　BH0.8積込 10tDT運搬処分（処分費込み）昼間	m^3	3
4) 取付管土留工			
アルミ矢板建込工(両側分)	掘削深2.0m以下　BH0.08　昼間	m	23
アルミ矢板引抜工(両側分)	掘削深2.0m以下　ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ4.9t吊　昼間	m	23
アルミ矢板建込工(両側分)	掘削深2.5m以下　BH0.08　昼間	m	16
アルミ矢板引抜工(両側分)	掘削深2.5m以下　ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ4.9t吊　昼間	m	16
土留支保工(軽量金属支保工)	2.0m以下　昼間	m	23
土留支保工(軽量金属支保工)	3.5m以下　昼間	m	16
仮設鋼材損料	矢板・軽量金属支保材	式	1
附帯工			
1) 附帯工			
舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 15cm以下	m	174
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工	容器入り　処分費込み	m^3	0.3
舗装版破砕積込	アスファルト舗装　15cm以下	m^2	66
As廃材運搬処分工	2tDT運搬処分　処分費込み	m^3	5
路盤掘削工	BH0.13	m^3	20
路盤廃材運搬処分工	2tDT運搬処分　処分費込み	m^3	20
路盤工及び舗装工(人力)市道一般	表層(再生密粒度As t=50)　昼間 路盤(上層RM-30 t=150・下層RC-40 t=200)	m^2	36
路盤工及び舗装工(人力)主1(N5旧B)	表層(再生密粒度As t=50)　昼間 路盤(上層RM-30 t=300・下層RC-40 t=300)	m^2	9
路盤工及び舗装工(人力)主2(N4旧A)	表層(再生密粒度As t=50) 昼間 路盤(上層RM-30 t=250・下層RC-40 t=250)	m^2	13
路盤工及び舗装工(人力)市道歩道部	表層(再生密粒度As t=40)　昼間 路盤(上層RC-40 t=100・砂 t=50)	m^2	9
2) 舗装復旧工			
舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 15cm以下	m	186
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工	容器入り　処分費込み	m^3	0.3
舗装版破砕積込	アスファルト舗装　15cm以下	m^2	276
As廃材運搬処分工	2tDT運搬処分　処分費込み	m^3	19
不陸整正	RM-30	m^2	252
不陸整正	RC-40	m^2	25
路盤掘削工	BH0.13	m^3	4
路盤廃材運搬処分工	2tDT運搬処分　処分費込み	m^3	4
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工　市道一般	表層(再生密粒度As13mm t=50 Pｺｰﾄ)	m^2	151
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工(機械)市道主1	表層(再生密粒度改質Ⅱ型As20mm t=50 Tｺｰﾄ) 基層(再生粗粒度As20mm t=50 Pｺｰﾄ)	m^2	40
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工(機械)市道主2	表層(再生密粒度As13mm t=50 Pｺｰﾄ)	m^2	61
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工　歩道	表層(開粒度As13mm t=40)	m^2	25
区画線工		式	1
3) 仮設工			
交通誘導警備員Ｂ	昼間	人日	62
共通仮設費			
1) 運搬費			
仮設材等の運搬	（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）往路　昼間	t	0.591
仮設材等の運搬	（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）往路　昼間	t	0.591
仮設材等の積込み取卸し費	往復分　昼間	t	0.591

設 計 基 本 情 報

項　目	内　容	備　考
単価世代	2026年9月1日	
諸経費の工種	下水道工事(２)	
施工地域補正	市街地(DID補正)(1)-3	
時間的制約状況(昼間)	制約を受ける	作業時間：7.5時間（1.06）但し、交通誘導員については、時間的制約を考慮しない。
週休2日補正	無し	月単位＜現場閉所＞
労務費	端数処理	労務費単価の端数処理は、小数点以下を切捨てし、1円単位とする。
その他		

一 式 当 た り 内 訳 書

種別	細別	名称	規格	単位	数量	摘要
取付管土留工	取付管土留工	仮設鋼材損料	アルミ矢板　H=2.0m（支保1段）	日	5	1回当使用量16枚
			アルミ矢板　H=2.5m（支保1段）	日	3	1回当使用量16枚
			アルミ矢板　H=2.5m（支保2段）	日	3	1回当使用量16枚
			アルミ矢板　H=3.0m（支保2段）	日	2	1回当使用量16枚
			支保工　1段	m	23	使用回数1回
			支保工　2段	m	16	使用回数1回

契約条件明示及び特記仕様書

汚水ます設置工事(R8-3 工区)

一般事項

１－１　適用

本仕様書は、松戸市が発注する「汚水ます設置工事(R8-3工区)」に適用する。本仕様書および図面等の設計図書の定めのない事項については千葉県土木工事共通仕様書に準拠するものとする。

１－２　目的

本工事の目的は、より良い市民生活を目指す本市下水道整備事業に基づき、その計画を遂行する為に必要な施設を構築することにある。受注者は、その主旨をよく理解した上で施工にあたらなければならない。

１－３　施工計画書

１．受注者は、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督職員に提出しなければならない。

受注者は、施工計画書を遵守し工事の施工に当たらなければならない。この場合、受注者は、施工計画書に次の事項について記載しなければならない。また、監督職員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。なお、計画においては、請負者の創意工夫をもって立案し、要求された品質・性能を満足する工事目的物を約束の期日までに発注者に引き渡せるように計画するものとし、設計内容を熟知した上で、疑義がある場合は予め監督職員と協議するものとする。

（１）工事概要
（２）計画工程表
（３）現場組織表
（４）指定機械
（５）主要機械
（６）主要資材
（７）施工方法（主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む）
（８）施工管理計画
（９）安全管理
(10) 緊急時の体制及び対応
(11) 交通管理
(12) 環境対策
(13) 現場作業環境の整備
(14) 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法
(15) その他

２．受注者は、施工計画書の内容に重要な変更が生じた場合には、その都度当該工事に着手する前に変更に関する事項について、変更施工計画書を監督職員に提出しなければならない。

３．受注者は、施工計画書を提出した際、監督職員が指示した事項について、さらに詳細な施工計画書を提出しなければならない。

４．本工事の仮設物については、図面等の設計図書に特別な定めがある場合を除き、受注者において任意に計画できるものとし、その詳細については施工計画書に明示しなければならない。

１－４　使用材料

受注者は、工事着手前に設計図書及び監督職員に指定された材料について監督職員に提出しなければならない。

１－５　施工管理

施工管理は、特に定めがある場合を除き、千葉県土木工事共通仕様書・施工管理基準に基づき行うものとする。

１－６　工事着手前の確認

１．受注者は、工事着手前に現地を十分に踏査し、設計図書と現地が一致しているかを十分に確認し、その結果を監督職員に報告しなければならない。

２．受注者は、工事着手に先立ち、関係機関との手続きは勿論、近隣住民等へ周知を徹底し、通行人を含め第三者とのトラブルを回避するよう努めなければならない。

３．受注者は、工事の施工に当たり、損傷の受けるおそれのある境界杭または障害となる杭の設置換え、移設及び復元を含めて適切な措置を講じなければならない。

４．既設の埋設物については、施工者においても十分調査し、要所においては必要により試験掘りを行い、企業者の立ち会いを求め確認し、書面にてその結果を監督職員に報告すること。また、このことにより設計内容に変更を伴うと思われるときは、速やかに監督職員と協議しなければならない。

５．本工事に伴う家屋事前調査については実施していないため、請負者においては万が一の影響を考慮し、工作物等の状況を原則所有者立ち会いまたは了解を得て写真により記録し、施工計画書と共に監督職員に提出するものとする。工事用地、資材及び重機置場として借地した土地の近接家屋についても同様とする。

１－７　その他

１．施工管理に関しては、十分に工程を管理し定期的にフィードバックするとともに毎月１回下水道施工管理様式（下水道第４号様式）に基づき月間工程報告書を提出しなければならない。

２．工事施工に伴って通常発生する物件等の毀損の補修費及び騒音、振動、濁水、交通等による事業損失に係る補償費は現場管理費に含むものとする。ただし、臨時にして巨額なものは除く。

３．現場は常に整理整頓に心掛け、施工中は勿論、施工のしていないときにも危険のないようにしておかなければならない。

４．受注者は工事（工事請負代金額が500万円以上（消費税を含む））の施工において、自ら立案実施した創意工夫や地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工計画書に明記して提出することができる。

５．本工事施工に先立ち、下記のとおり移設工事等はないが、企業者と連絡をとり立会い等行うこと。

５－１　地上支障物・地下埋設物の有無

管理者	支障物件	支障位置	対処方法	対処時期
東京電力	－	－	－	－
ＮＴＴ	－	－	－	－
ＪＣＯＭ	－	－	－	－
京葉ガス㈱	－	－	－	－
千葉県水道局	－	－	－	－

５－２　企業者立会い等及び現地を確認して疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議すること。

６．本工事施工に先立ち、道路管理者に「道路掘削工事申請書」を提出し許可を得ること。また、許可を得た際には監督職員に許可書の写しを提出すること。

環境対策について

１．　受注者は、建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（建設大臣官房技術審議官通達、昭和62年3月30日）、関連法令並びに仕様書の規定を遵守の上、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の問題については、施工計画及び工事の実施の各段階において十分に検討し、周辺地域の環境保全に努めなければならない。

２．　受注者は、環境への影響が予知されまたは発生した場合は、直ちに応急措置を講じ監督職員に報告し、監督職員の指示があればそれに従わなければならない。また、第三者からの環境問題に関する苦情に対しては、誠意をもってその対応にあたり、その交渉等の内容は、後日紛争とならないよう文書で確認する等明確にしておくとともに、状況を随時監督職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。

３．　工事の使用機械は、低騒音型・低振動型及び排出ガス対策型機械を使用し、第三者に不快感を与えないよう努めること。また、工事施工に伴い、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合は、受注者においても事前に調査するなど適切な措置を講ずること。

交通安全管理について

１．　本工事は昼間作業（9：00～17：00）を原則とする。施工中の交通整理員は、１日２名以上の配置を原則とするが、工種や施工形態及び交通量等を考慮し、増員等をもって安全の確保に努めなければならない。また、休憩時間（昼休み等）においても同様とする。

２．　交通規制は、周辺工事との調整を図り適切に行わなければならない。規制においては、近隣住民や通過交通(通行人を含む)等への影響を最小限に留めるよう努めること。また、迂回路や迂回先についても常に把握し、周辺工事で通行止め等が行われている場合には、双方で協議して通過交通への説明ができるよう配慮を行うこと。

３．　施工においては、労働安全衛生法、道路交通法、騒音・振動規制法その他の関係法令を遵守しなければならない。

４．　本工事で使用する建設機械や資材等は、原則夜間・休日に道路上に放置してはならない。なお、その保管方法については施工計画書に明示しなければならない。

５．　集中豪雨に対する対策を具体的に、施工計画に明記すること。

建設副産物について

１．共通事項

(1)　受注者は、建設副産物対策を適切に実施するため、工事現場における責任者を明確にすること。また、責任者は、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画、廃棄物処理計画等の内容について現場担当者の教育を十分に行うとともに、下請負者にもこれを周知徹底すること。

(2)　請負者は「建設リサイクル推進計画２０２０」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム（ＣＯＢＲＩＳ)」により作成し、施工計画書に含め各１部提出すること。また、計画の実施状況（実績）については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各１部提出するとともに、これらの記録を工事完成後一年間保存しておくこと。

(3)　建設副産物の処理に先立ち、別紙「建設副産物処理承認申請書」により監督職員の確認を受け、同申請書を２部提出すること。

(4)　建設廃棄物の処分にあたって、排出事業者（元請業者）は処分業者と建設廃棄物処理契約を締結し、建設廃棄物処理委託契約書（厚生省作成または建設八団体廃棄物対策連絡会作成様式）を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを提出すること。なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理契約を締結すること。

(5)　建設副産物の処理完了後速やかに別紙「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に２部提出するとともに、実際に要した処分費（受入伝票、写真等）を証明する資料を監督職員に提示し、確認を受けること。

(6)　建設廃棄物については、「建設廃棄物処理におけるマニフェストシステム（集荷目録制)」の実施に基づく、建設廃棄物マニフェストＡ票、Ｂ２票、Ｄ票、Ｅ票（複写式伝票）を監督職員に提示し、確認を受けるとともに、Ｄ票、Ｅ票の写しを提出すること。また、排出事業者はA、B2、D、E票を５年間保存する。

(7)　発生した余剰材は、元請業者が、責任をもって処理することが基本であり、資材として再利用される場合以外は協力業者や資材納入業者に持ち帰らせてはならない。

２．建設発生土

建設発生土は、柏市岩井296-1地先、片道運搬距離18.0㎞の㈱エスブロックに搬出するものとする。

３．改良土

発生土の内、図面等の指示により改良土を埋戻し材として利用する場合は千葉県知事の許可を得た改良プラントに発生土を搬出し、改良土を得るものとする。発生土（86m3）は、流山市野々下2-478-2地先、片道運搬距離9.4㎞の㈱大勝工業に搬出し、処理するものとする。

４．路盤廃材

本工事により発生する路盤廃材（24m3）は、柏市風早 1-5-1 地先、片道運搬距離13.3㎞の東京石油興業㈱に運搬し、処理するものとする。

５．建設廃棄物

本工事により発生する

１）アスファルト・コンクリート塊（24m3）は、柏市風早 1-5-1 地先、片道運搬距離 13.3 kmの東京石油興業㈱に運搬し、処理するものとする。

２）コンクリート塊（＿＿＿m3）は、＿＿＿市＿＿＿地先、片道運搬距離＿＿＿kmの＿＿＿に運搬し、処理するものとする。

３）建設汚泥（＿＿＿m3）は、＿＿＿市＿＿＿地先、片道運搬距離＿＿＿kmのに運搬し、処理するものとする。

４）汚泥、廃アルカリ（0.6m3）は、八千代市吉橋 1075-9 地先、片道運搬距離 20.3 kmの千葉丸辰道路㈱に運搬し、処理するものとする。

５）建設混合廃棄物（＿＿＿m3）は、＿＿＿市＿＿＿地先、片道運搬距離＿＿＿kmの＿＿＿に運搬し、処理するものとする。

なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。工事発注後、上記の指定処理により難い場合は、監督職員と協議するものとする。片道運搬距離は処理分区ごとに代表地点から算出した距離であり、実際の運搬距離と差異が生じた場合においては設計変更の対象としない。また、元請業者は次の事項に留意し建設廃棄物を運搬しなければならない。

(1) 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。

(2) 運搬経路の適切な設定並びに車両及び積載量等の適切な管理により騒音、振動塵芥等の防止に努めるとともに、安全な運搬に必要な措置を講じること。

(3) 運搬途中において積替えを行う場合は、関係者と打ち合わせを行い、環境保全に留意すること。

(4) 混合廃棄物の積替保管に当たっては、手選別等により廃棄物の性状を変えないこと。

工事実績情報作成、登録（旧工事カルテ作成、登録）について

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事実績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報を作成し監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に完成時は、工事完成後 10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

なお、変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督職員に提示しなければならない。なお、変更時と完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できるものとする。

熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事について
本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。 受注者は、契約後速やかに本試行の適用について、監督職員と協議すること。 工事の実施にあたっては、「松戸市熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。

情報共有システムの活用について
本工事は、情報共有システムの対象工事である。ただし、活用による生産性向上が見込まれないなどと判断される場合は、受発注者間の協議により、実施の有無を決定することとする。実施にあたっては「松戸市土木工事情報共有システム試行要領」に基づくものとする。

土工

１．　設計図書に特別な定めがある場合を除き、掘削の範囲や施工方法については請負者の定めるところによるものとする。

２．　設計図書に特別な定めがある場合を除き、埋め戻しに使用する土砂は、改良土とし、建設副産物の再利用に寄与するものとする。但し、発生土が良質で埋戻し材として使用できると判断した場合は監督職員の承諾を得て使用できる。この場合、設計変更の対象となる。

３．　下水道管上に地下水がある場合の埋戻しは再生砂とすること。再生砂を埋め戻し材として使用する場合は、１購入先あたり１検体の試験を行うものとする。六価クロムについて、平成3年8月23日付け環境庁告示第46号に規定される測定法に基づき、あらかじめ土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。（「土壌の汚染に係る環境基準について」参照）

４．　排水施設工事（本管、取付管、マンホール等）の埋戻しは、構造物に影響が出ないように配慮し、図面等で別に定める場合を除き、１層の巻き出し厚は以下の通りとする。

松戸市道	一層30cm以内での転圧
千葉県管理道路	一層15cm以内での転圧
その他公道	管理者の基準に従うこと。

５．　掘削において、高さが規定されている場合は、余掘り等出来るだけ地山を乱さないように施工すること。また、掘削面が軟弱な場合は砂等で置換するなど検討すること。

６．　掘削幅が図面上に記入してあるが、指定ではなく積算上の数値である。管布設を行うにあたり、施工性や品質を確保するための施工必要幅を請負者で設定し、写真管理をするものとする。

７．　国道や県道、河川占用を伴う施工箇所がある場合において、その施工方法については管理者の許可条件に従わなければならない。

８．　改良土による埋戻しにあたっては、「埋戻しの施工管理基準」に従い管理しなければならない。

開削工、汚水ます設置及び取付管工

１－１　工程

開削工は日々復旧し交通開放後、通行に支障の無いようにしなければならない。路面表示等がある場合は、仮設の措置を必ず講ずること。

１－２　仮設

１．土留工に関し、図面等の設計図書に記載のない事項については、施工者において、設計意図を踏まえ検討し、施工計画するものとする。但し、下記に示す事項は遵守するものとする。

支保工　H≦2.0m　　1段
　　2.0m＜H≦3.5m　　2段
　　3.5m＜H　　3段　　H：掘削深

建込工法の根入れ長は20cm以上とる。

圧入工法の根入れ長は50cm以上とる。

２．打ち込み矢板は、土べら落としを十分に行い、また引き抜きにおいては、１枚おきや千鳥に抜くなど構造物に影響しないように施工すること。なお、施工が原因で目的物の品質低下が確認された場合は改善を求めることがある。

３．図面上に記した仮設標記は、指定ではなく積算上の標記である。管布設を行うにあたり、安全や出来型、品質を確保するための仮設を請負者で検討し、施工計画に明示すること。

１－３　汚水ます設置及び取付管工

１．汚水ますの設置位置については、使用者（地権者）の立会いを求め、再度確認のうえ決定しなければならない。

２．設置完了後は、速やかに使用者及び地権者に設置確認印をもらうこと。

３．私道ます設置においても、宅内ますと同様に対処すること。基本的に流入径は150mmとし、流入方向はストレートとする。

４．ますは、宅地・私道形態等を十分に調査したうえ再確認すること。なお、最小ます深は流入口で 80cm とし、いたずらに深くすることを避けるとともにます深が 1.20m を超える場合は底部有孔式（ドロップ式）を検討すること。

５．急勾配の場所に設置する場合は、ふたの設置に配慮した施工を心掛けること。

６．ますの取り付けは宅内改造をする側に立って使用者（地権者）に適切な助言をするとともに、使用者の要望が無い場合は取り付け位置を限定することのないよう施工すること。

７．ますの埋戻しは十分に行い、引渡し前にも確認すること。

舗装復旧工

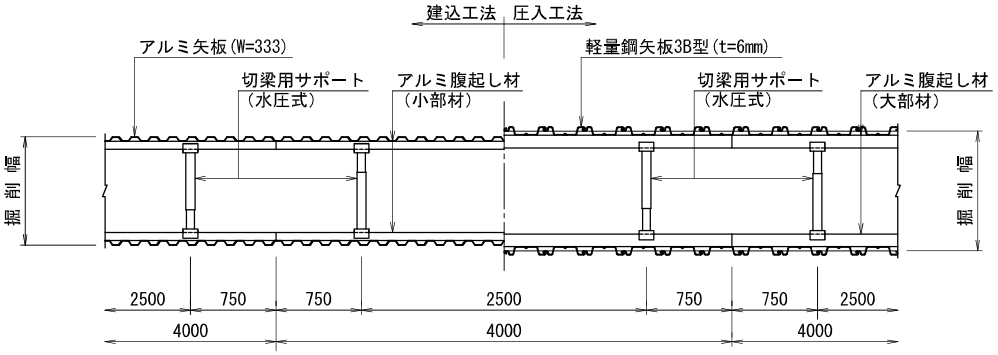
１．　舗装構成は図面によるが、路盤については複層転圧し密度を高めること。最大限度は以下の通りである。

松戸市道	上層路盤は 15cm 以下、下層路盤は 20cm 以下
千葉県管理道路	上層路盤、下層路盤共 10cm 以下
その他公道	管理者の基準に従うこと。

２．　本工事の路線は、全て管布設完了後、基準範囲の復旧仕上げとする。この際、即日にて舗設を行うこととする。また、舗装本復旧時にやむを得ず路盤にて開放する時は、監督職員と協議すること。ただし、休日の路盤開放は避けること。

３．　復旧は、解放後段差や凹凸など通行に危険のない様に行わなければならない。瑕疵による場合は引渡し後であっても改善を求めることがある。

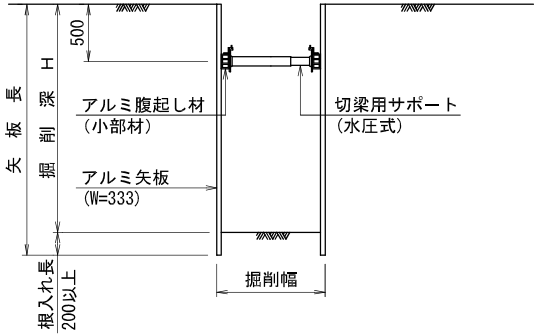
平面図



断面図

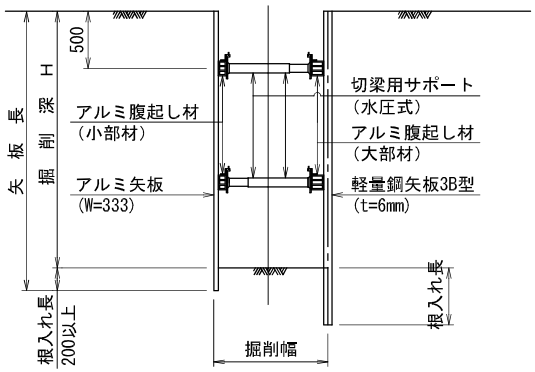
H≦2.00m

建込工法



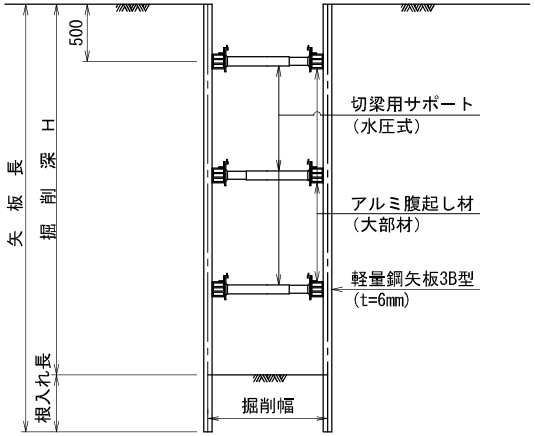
2.00m<H≦3.50m

建込工法　圧入工法



3.50m<H

圧入工法



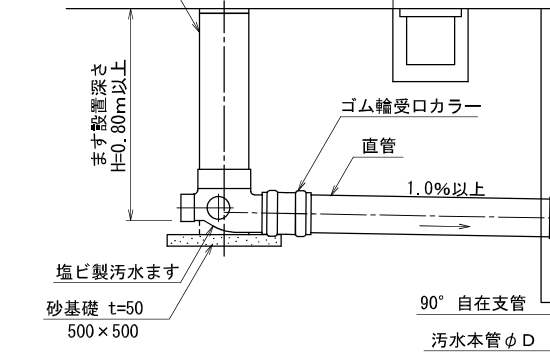
バケット幅及び掘削幅

機　種	バケット幅	掘削幅(φ200)	
		建込工法(アルミ)	圧入工法(軽量)
0.13m3級	0.45m	0.95m	0.95m
0.28m3級	0.60m	0.95m	1.05m
0.45m3級	0.75m	1.10m	1.20m

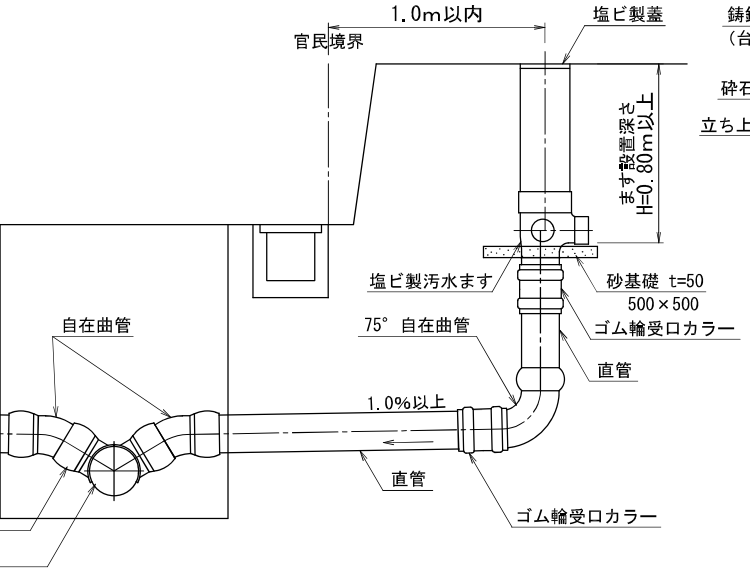
※ 矢板長は、縦断面図参照

図面	土留工標準図		
縮尺	――	図番	6
松戸市　建設部			

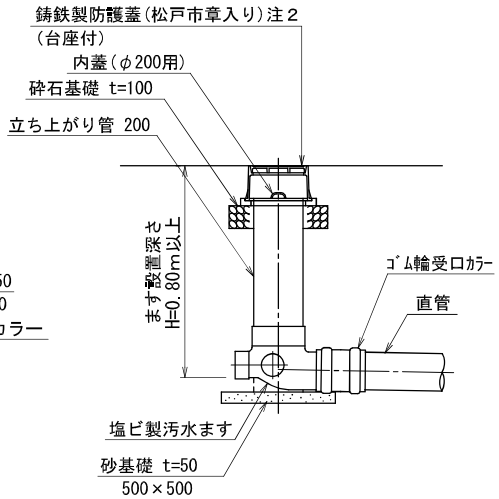
Aタイプ



Bタイプ

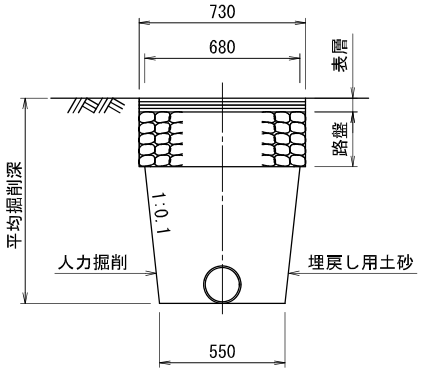


私道部(防護蓋)



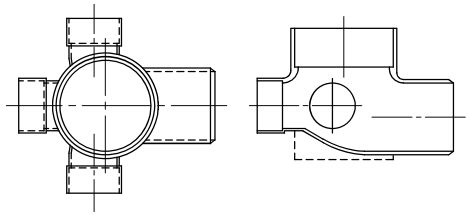
A－A

(取付管布設標準図)



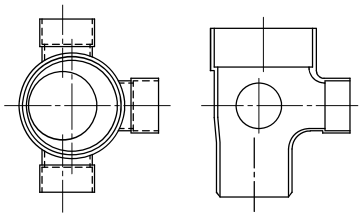
小型取付ます

Aタイプ



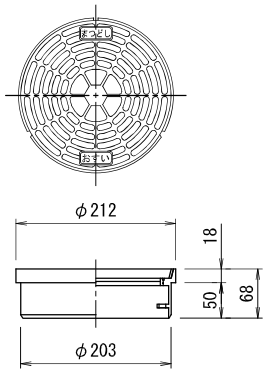
小型取付ます

Bタイプ



塩ビ製蓋紋章

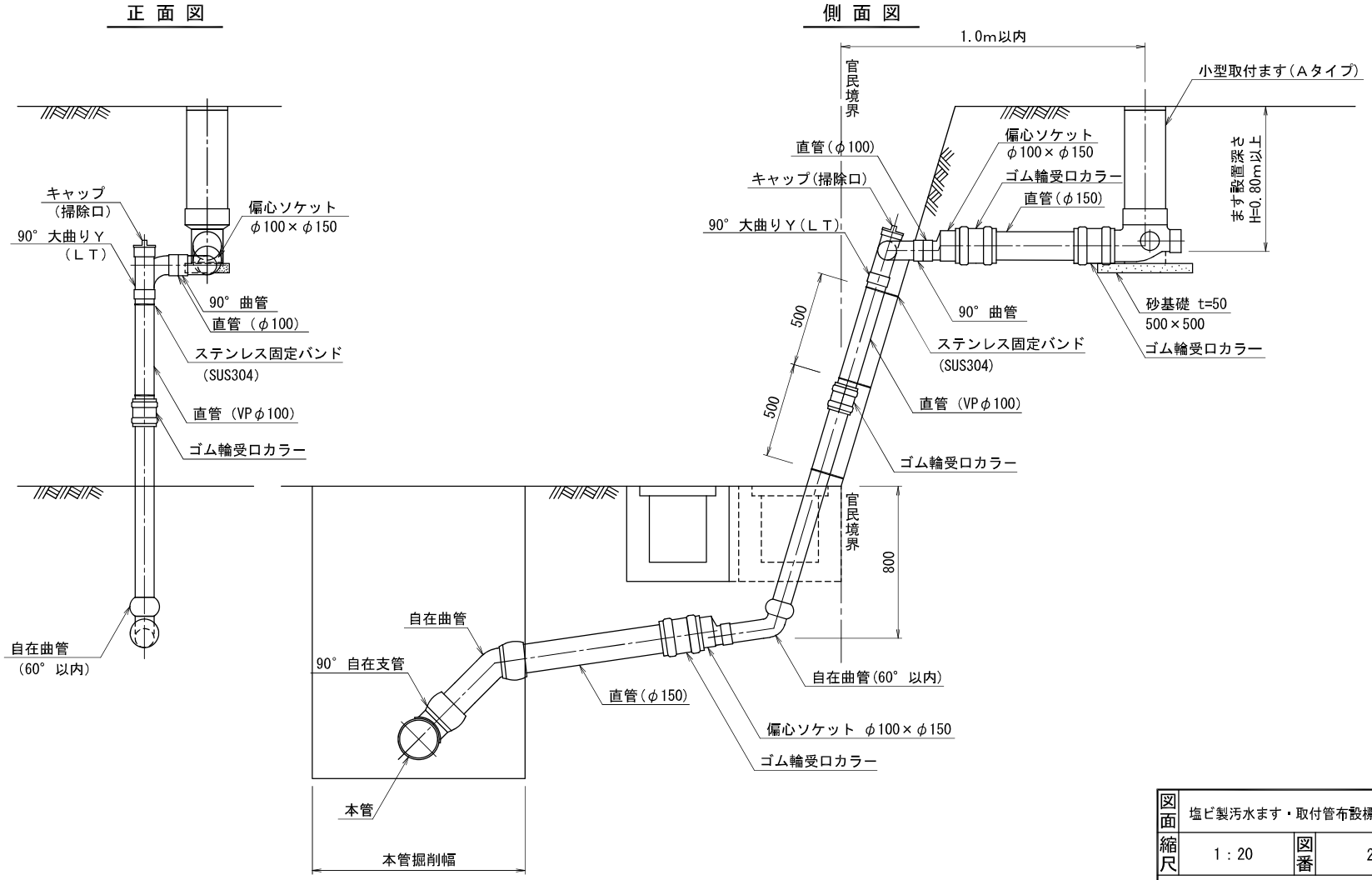
(差し口形 ワンタッチ蓋)



注1）宅内用ます流入径は、φ100mm、私道用ます流入径は、φ150mmとする。
注2）私道部については、鋳鉄製防護蓋T－8以上（クサリ付）とし、通行量の多い場所や、大型車の通行が見込まれる場所等は、別途協議すること。
注3）松戸市章入りについては、「まつどし・おすい」と明記すること。
注4）共同住宅等の場合は、流入管径を協議上決定すること。

図面	塩ビ製汚水ます・取付管布設標準図(1)		
縮尺	1：20	図番	24
松戸市　建設部			

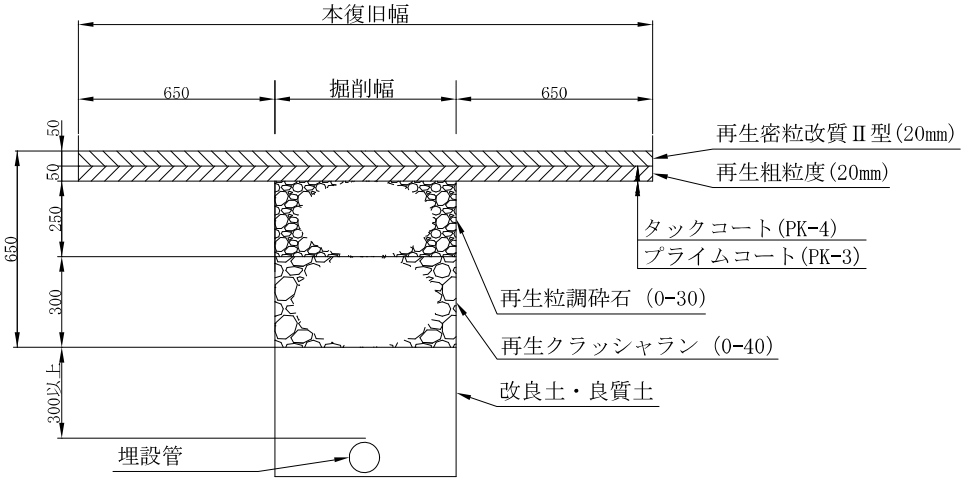
Cタイプ



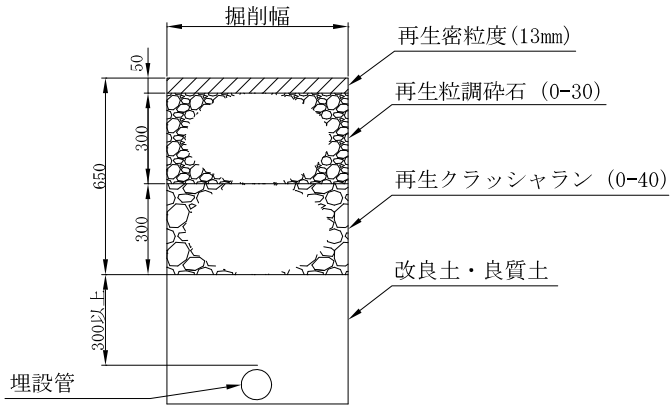
図面	塩ビ製汚水ます・取付管布設標準図(2)		
縮尺	1：20	図番	25
松戸市　建設部			

松戸主１　（交通区分：Ｎ５・旧B交通）

本　復　旧



仮　復　旧



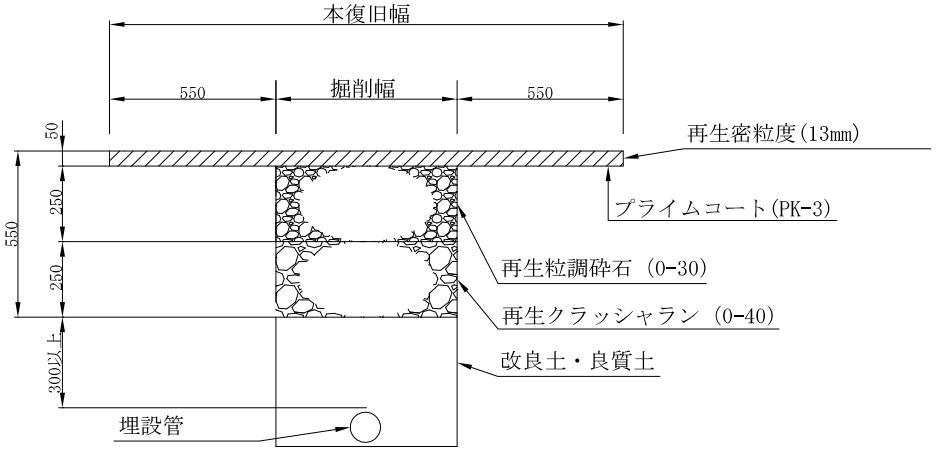
＊　占用物の埋設深さ等は、別途定める基準による。

＊　上層路盤の仕上がり厚は1層15cm以下、下層路盤の仕上がり厚は1層20cm以下とする。

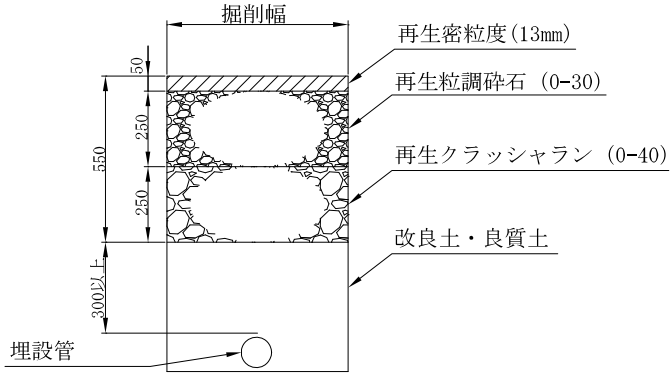
注　既設表層舗装との接合は合材接着テープ等により十分に接合させること。

松戸主２（交通区分：Ｎ４・旧A交通）

本　復　旧



仮　復　旧



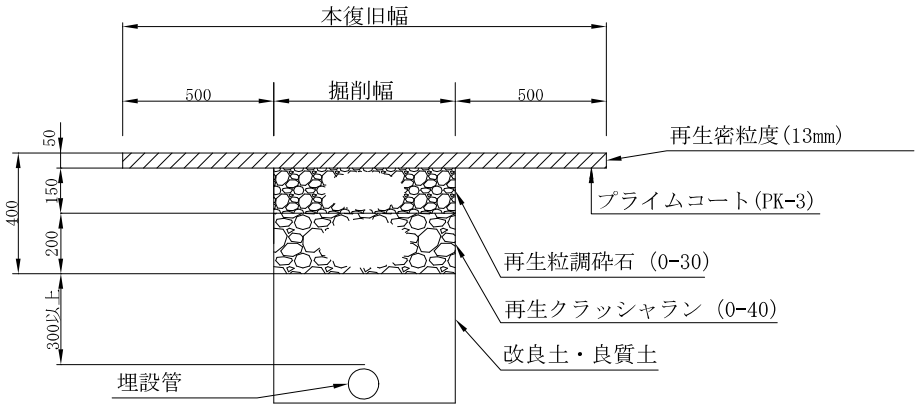
＊　占用物の埋設深さ等は、別途定める基準による。

＊　上層路盤の仕上がり厚は1層15cm以下、下層路盤の仕上がり厚は1層20cm以下とする。

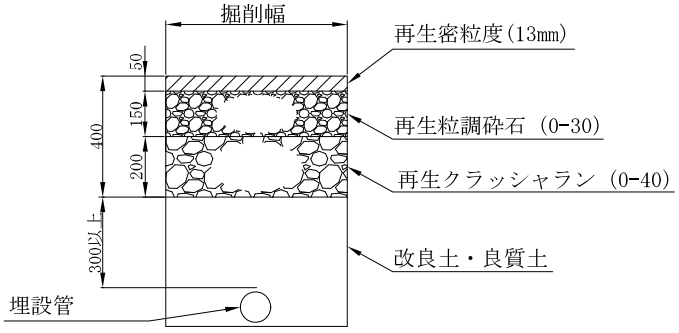
注　既設表層舗装との接合は合材接着テープ等により十分に接合させること。

松戸市一般　（交通区分：Ｎ３・旧Ｌ交通）

本　復　旧



仮　復　旧

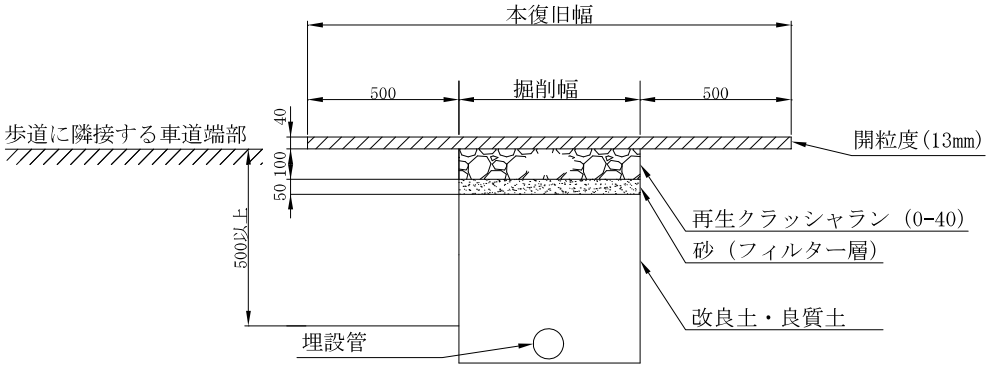


＊　占用物の埋設深さ等は、別途定める基準による。

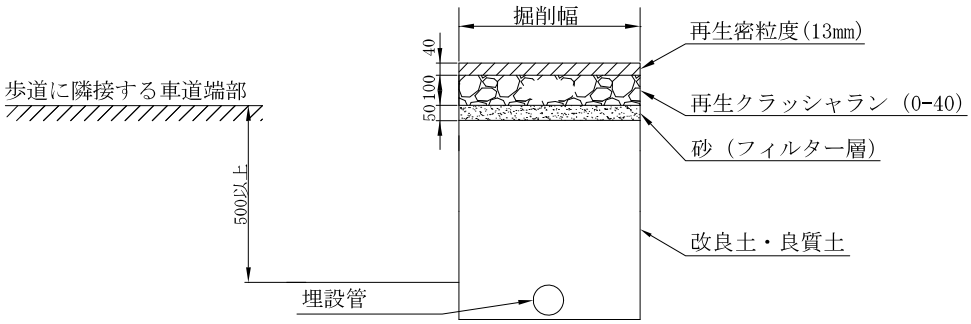
注　既設表層舗装との接合は合材接着テープ等により十分に接合させること。

松戸市普通歩道 アスファルト舗装(一般部)

本　復　旧



仮　復　旧

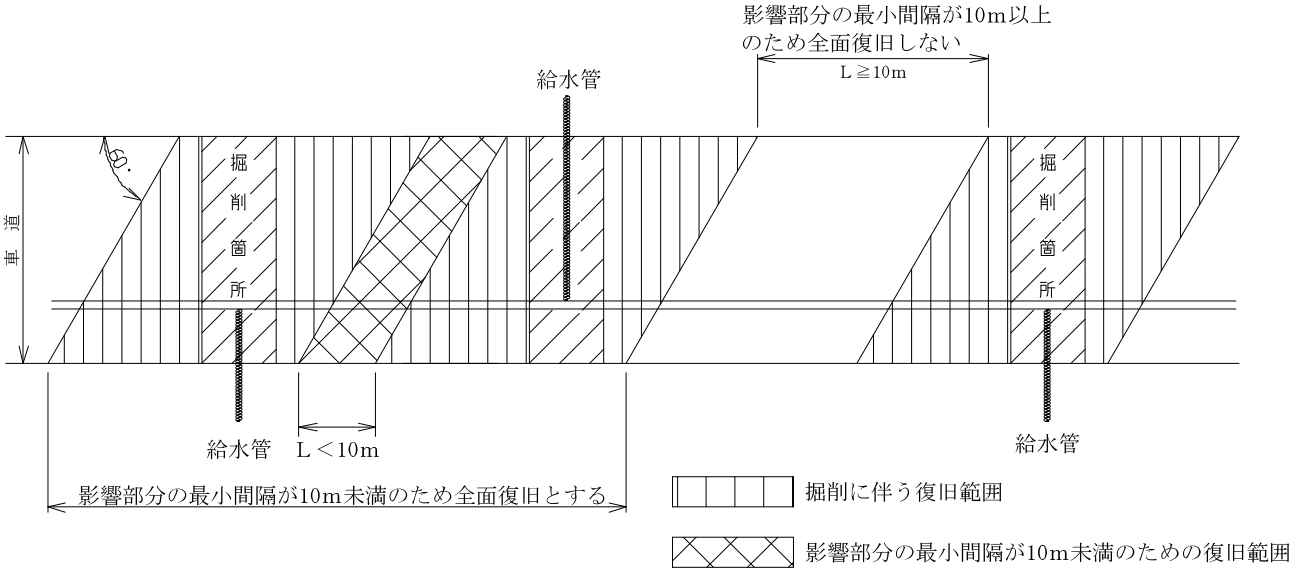


＊　占用物の埋設深さ等は、別途定める基準による。

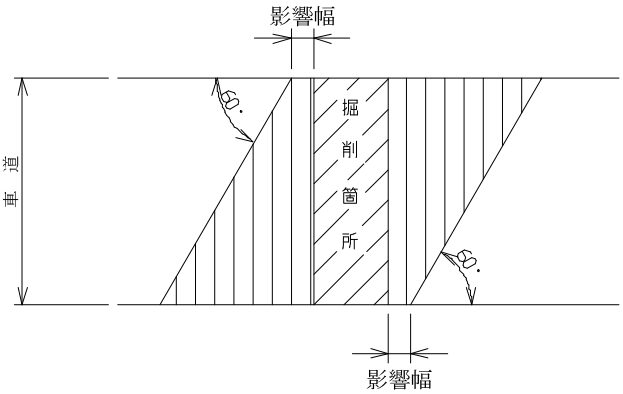
注　横断復旧は幅２mを最小とし、全幅員とする。

車道本復旧施工図(横断)占用適用図 (幅員５ｍ未満)

横断占用が連絡する場合の本復旧施工例



掘削幅が狭い場合の本復旧施工例



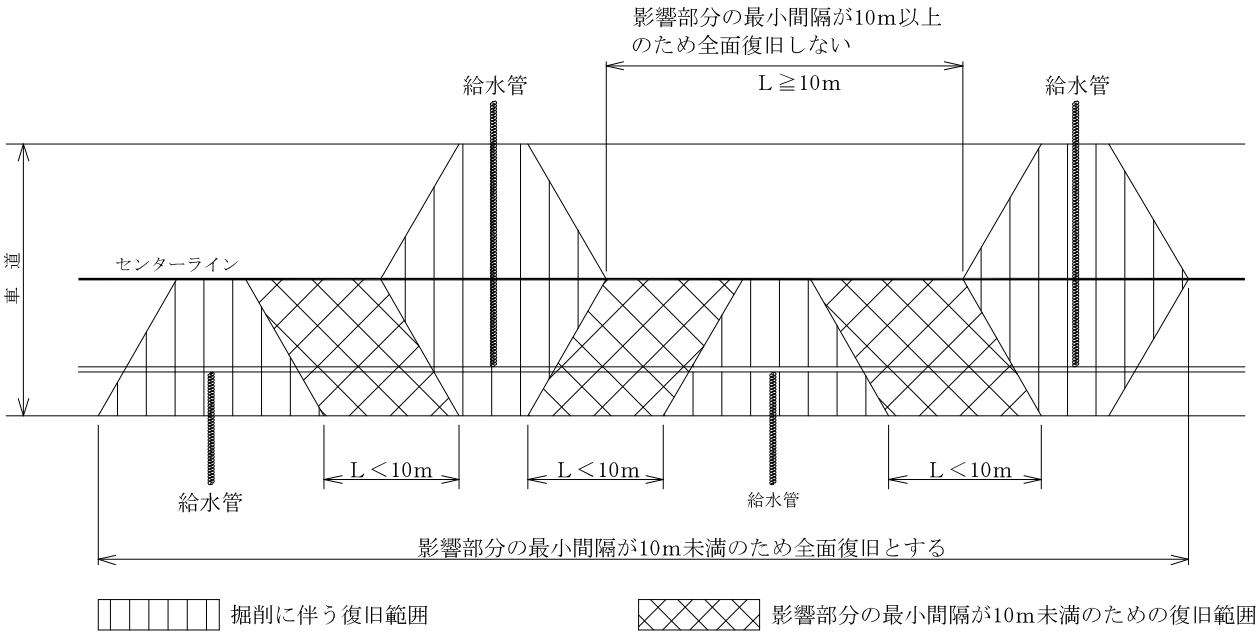
影響幅（mm）	
主　1	650～850
主　2	550～650
一　般	500～650

＊　同一路線で他の工事と競合する場合の舗装本復旧は最終の施工者を定め、
　　路面の舗装継目が最小になるよう一面整備とする。

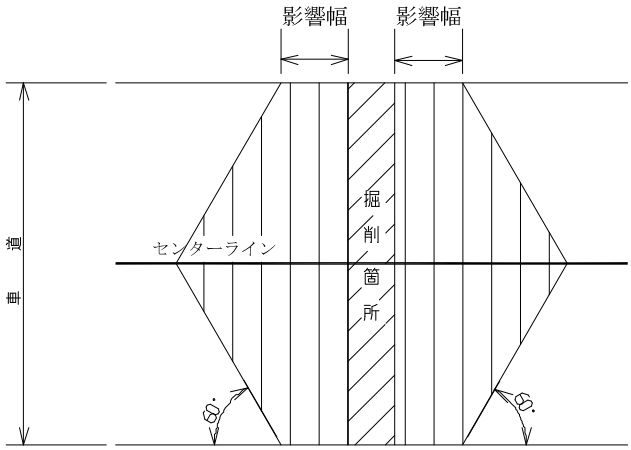
注　道路付属物等の改築に伴うアスファルト復旧においても適用する。
　　また、交差点及び道路形状が特殊な場合は、別途協議により決定する。

車道本復旧施工図(横断)占用適用図 (幅員５ｍ以上)

横断占用が連絡する場合の本復旧施工例



掘削幅が狭い場合の本復旧施工例



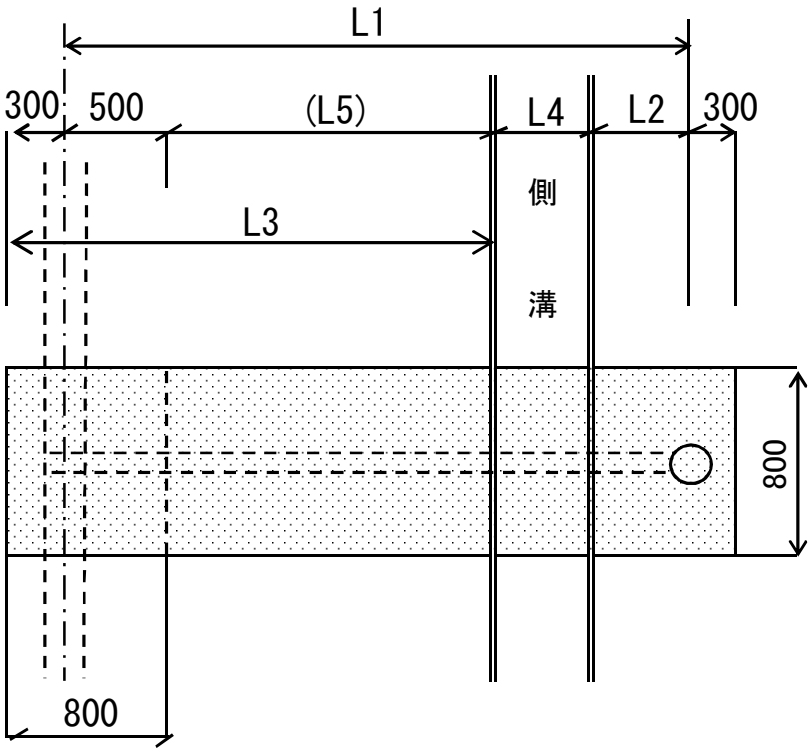
影響幅 (mm)	
主　1	650～850
主　2	550～650
一　般	500～650

＊　同一路線で他の工事と競合する場合の舗装本復旧は最終の施工者を定め、
路面の舗装継目が最小になるよう一面整備とする。

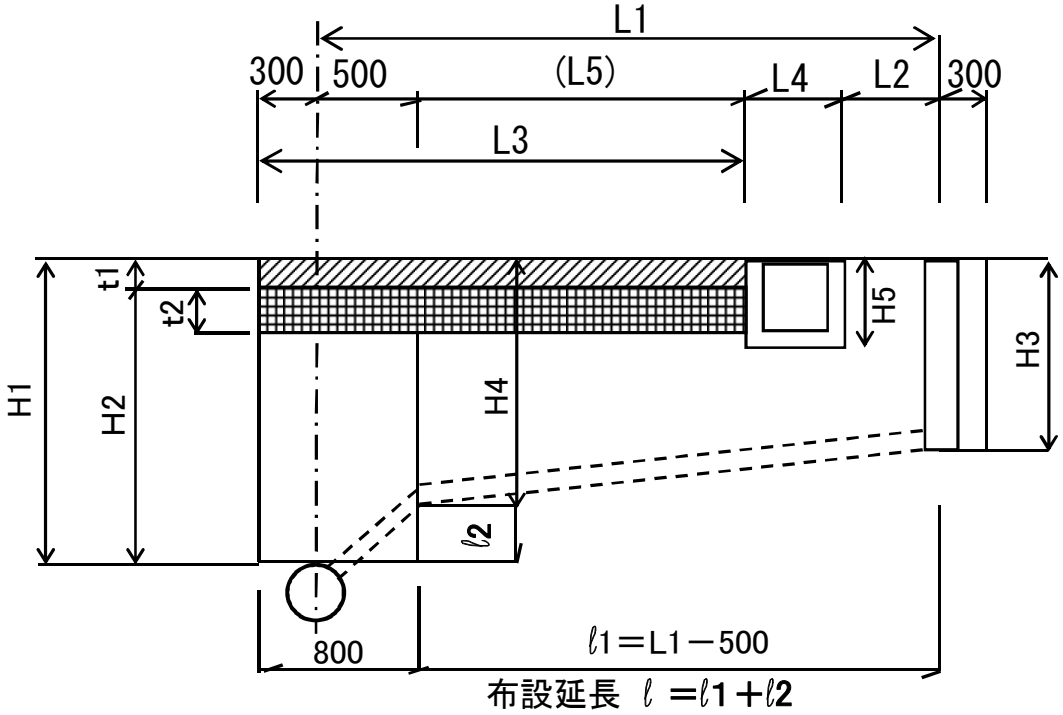
注　道路付属物等の改築に伴うアスファルト復旧においても適用する。
また、交差点及び道路形状が特殊な場合は、別途協議により決定する。

掘削タイプ；A

平面図

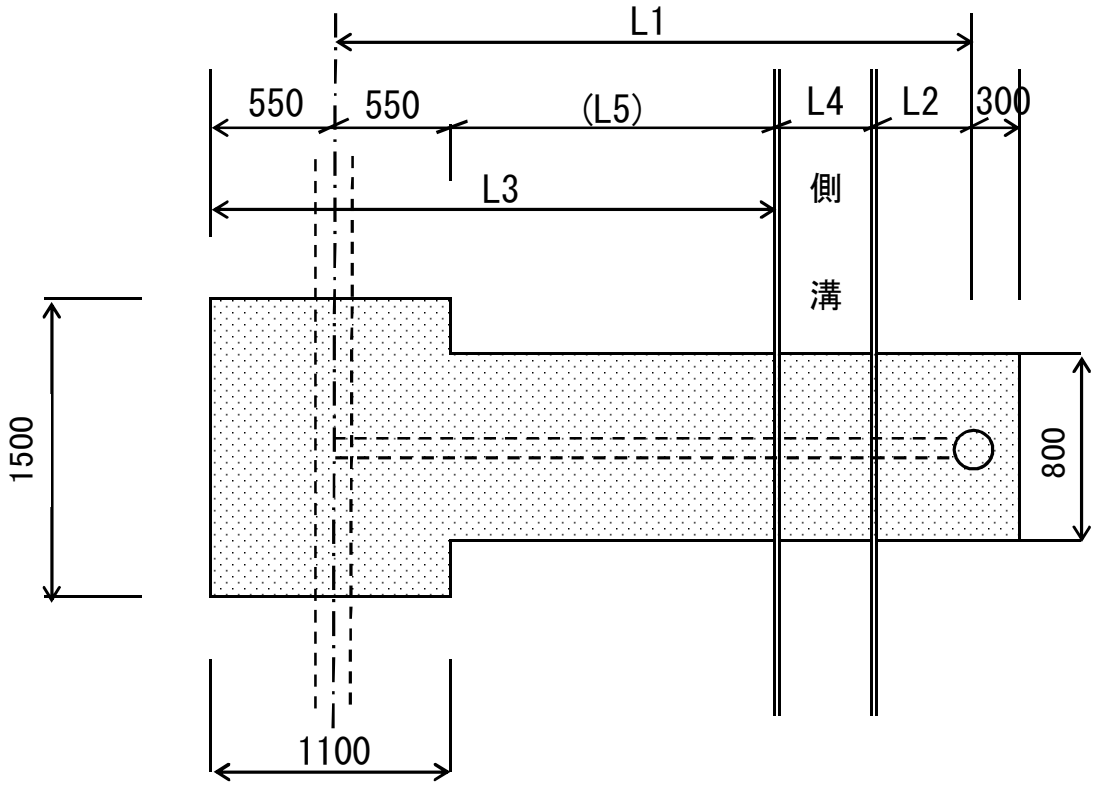


断面図

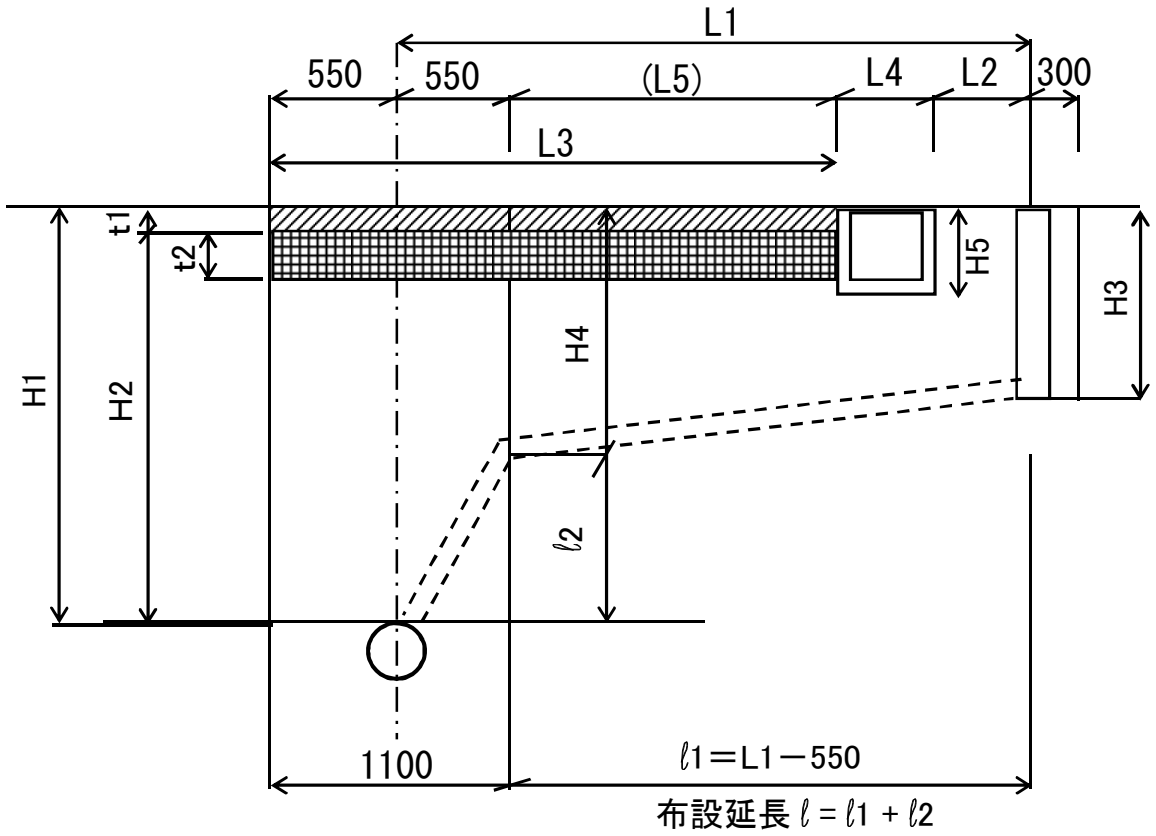


掘削タイプ；B

平面図

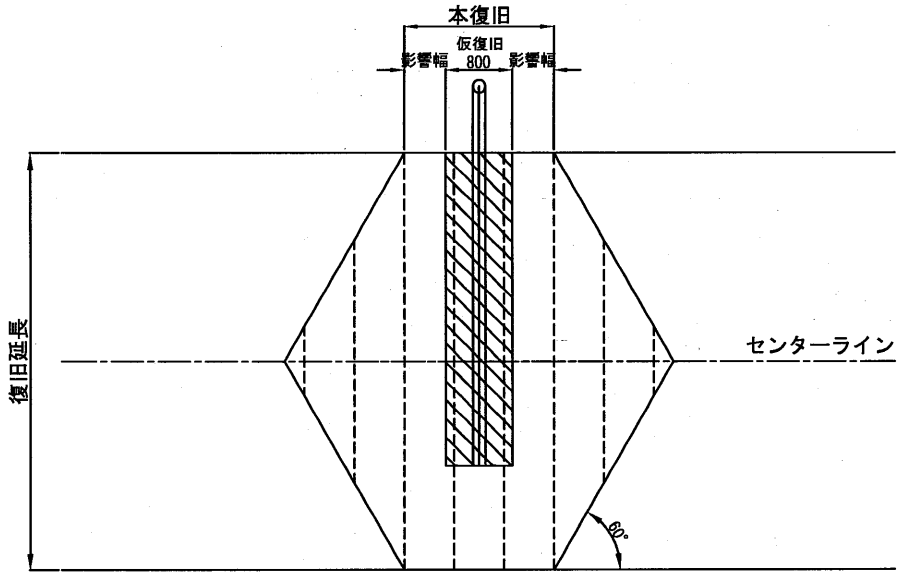


断面図

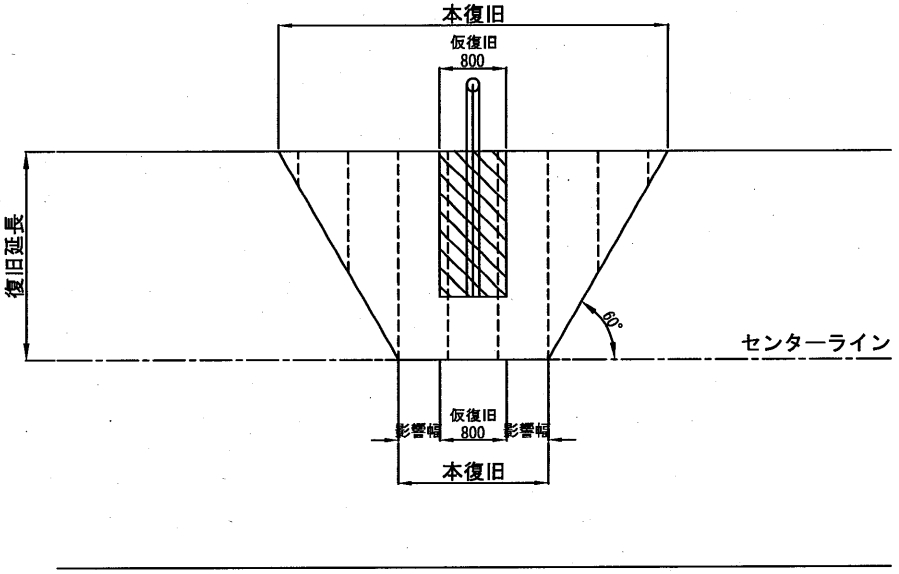


横断占用　本復旧平面図（1）

〈横断占用がセンターラインを超える場合〉



〈横断占用がセンターラインを超えない場合〉

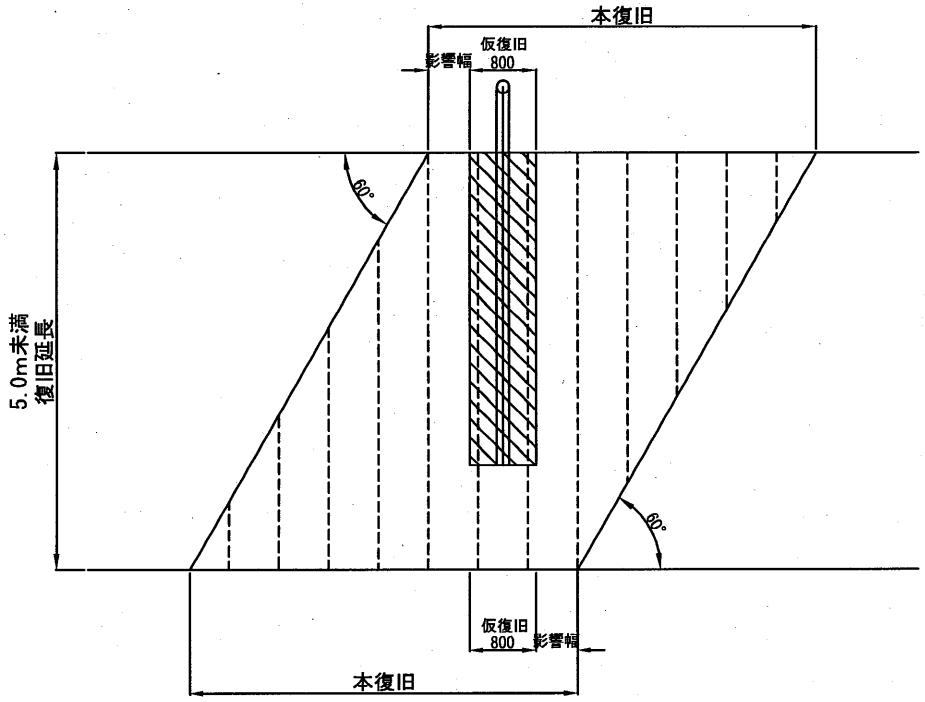


	影　響　幅
主－1	650　～　850
主－2	500　～　850
一般	500

参考図面

横断占用　本復旧平面図（2）

〈道路幅員が5.0m未満の場合の本復旧〉

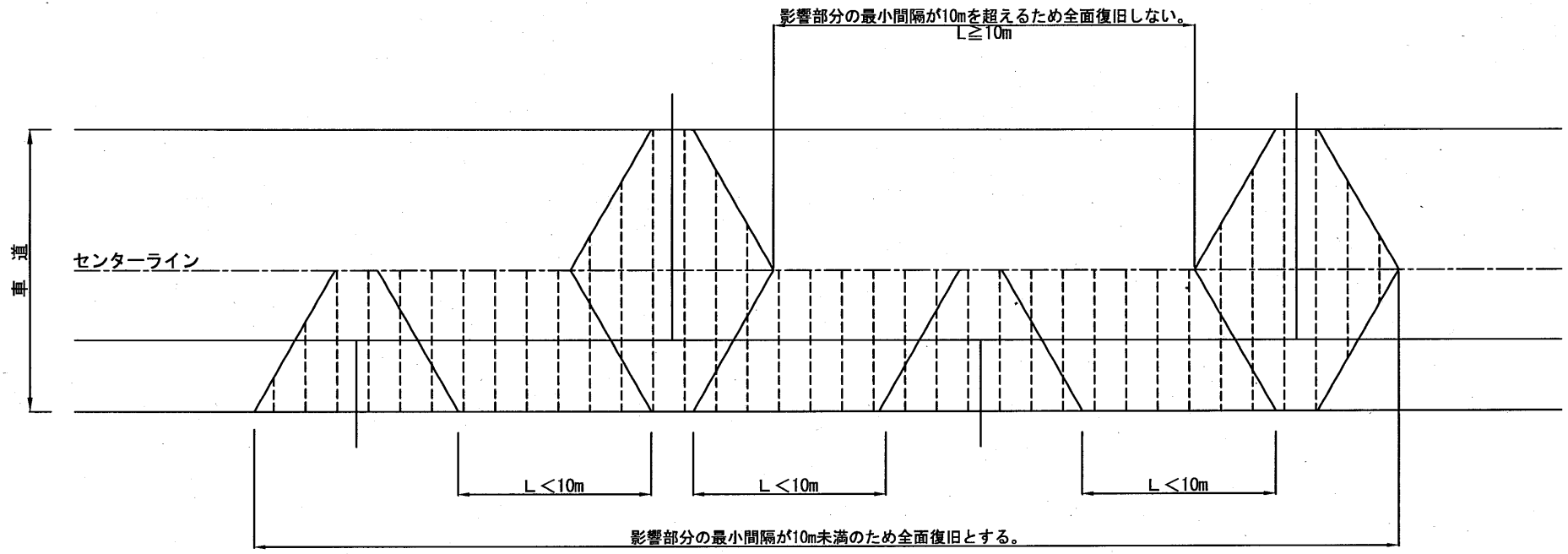


	影　響　幅
主－1	650　～　850
主－2	500　～　850
一般	500

参考図面

横断占用　本復旧平面図（3）

〈横断占用が連続する場合の本復旧施工例〉
（センターラインがあるの場合）

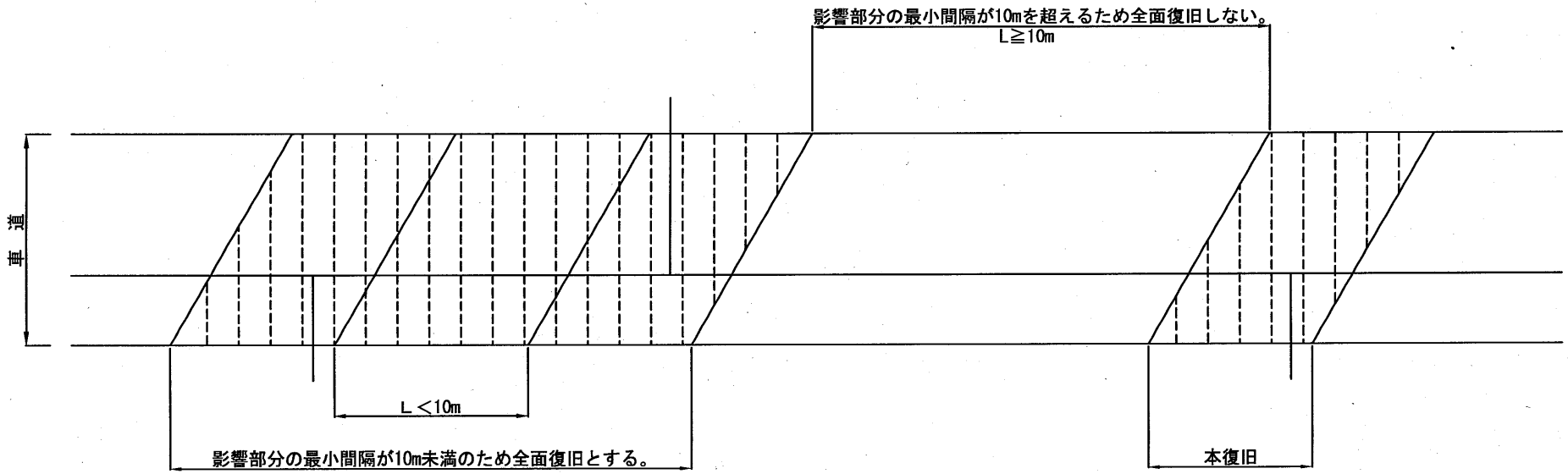


	影　響　幅
主－1	650　～　850
主－2	500　～　850
一般	500

参考図面

横断占用　本復旧平面図（4）

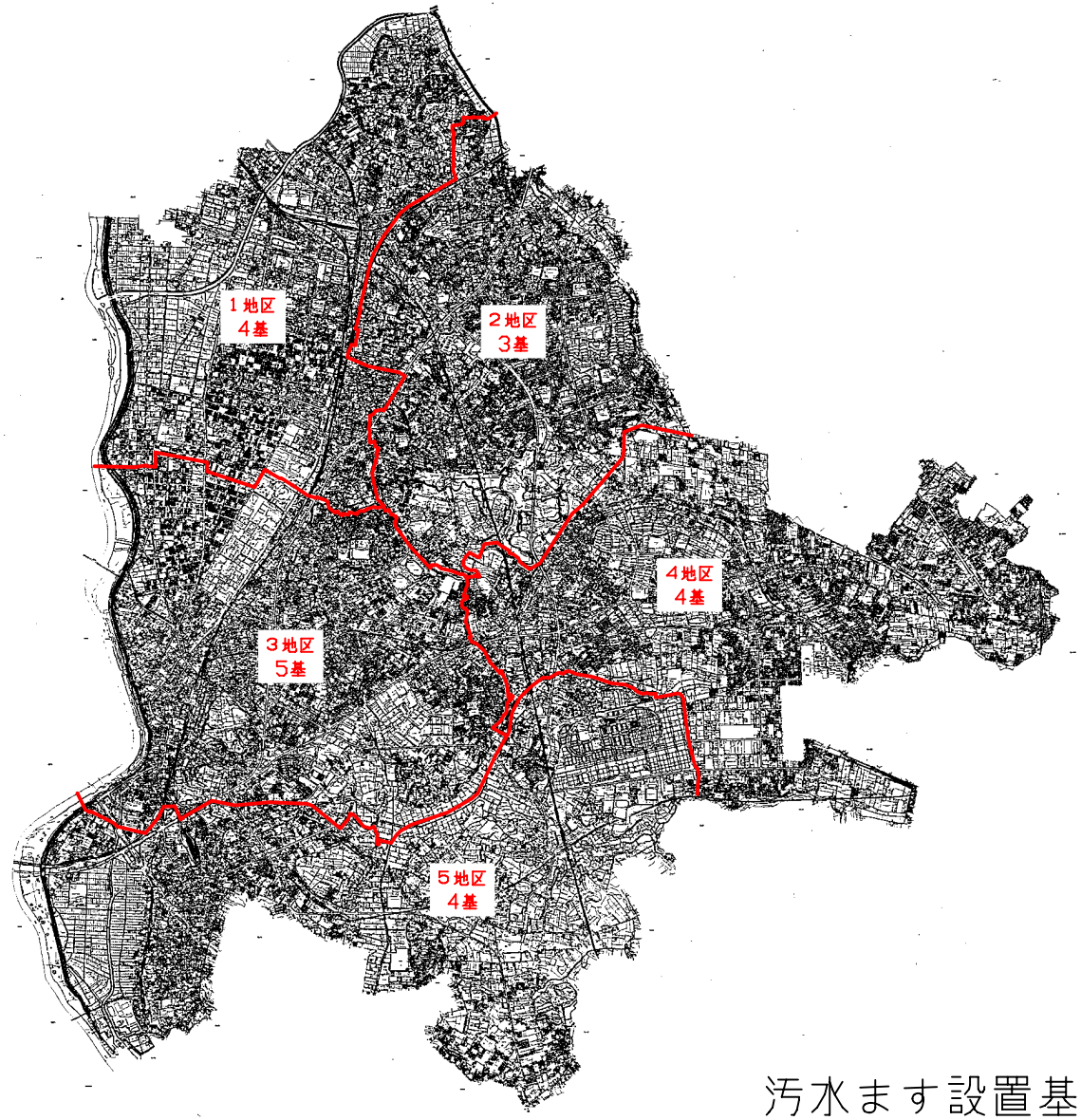
〈横断占用が連続する場合の本復旧施工例〉
（道路幅員が5.0m未満の場合）



	影　響　幅
主－1	650　～　850
主－2	500　～　850
一般	500

参考図面

汚水ます設置工事〈R8－3工区〉



汚水ます設置基数　20基